

# News Release

平成 29 年 7 月 27 日  
N I T E ( ナ イ ト )  
独立行政法人製品評価技術基盤機構

## 急増!ノートパソコン、モバイルバッテリー、スマホの事故 ～リコール製品や誤った使い方に注意しましょう～

リチウムイオンバッテリー<sup>※1</sup>は、従来の電池よりも、高容量、軽量という特徴を生かし、小型軽量化、高機能化が進むモバイル機器などに搭載されていますが、ここ数年、これらの製品による事故が急増しています。

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報によると、ノートパソコン、モバイルバッテリー及びスマートフォン(以下「スマホ」という)に搭載されたリチウムイオンバッテリーによる事故の情報は、平成24年度～平成28年度の5年間に274件(ノートパソコン110件、モバイルバッテリー108件、スマホ56件)ありました。年度別にみると、平成24年度19件、平成26年度48件、平成28年度108件と年々大幅に増加しており、被害状況別に見ると、全体の約7割が火災等の拡大被害(製品及び周囲が焼損等したもの)に至っています。また、事故の原因は、製品の不具合によるものが全体の78%(127件)と最も多くなっています。274件の事故のうち、34%(93件)は回収などのリコール対象製品によるものであり、回収や交換などが適切に行われていれば防げた事故も多いと考えられます。まずは、お手持ちの製品がリコール製品に該当していないか確認してください。また、落とす・分解するなど使用者の誤使用や不注意により発火する事故も発生しています。持ち運ぶ機会の多い製品だけに、学校や病院など不特定多数の人が集まる場所や、飛行機や電車の中でも事故が発生しており、状況によっては被害が拡大するおそれがありますので、注意が必要です。

※1: 本資料では持ち運び可能な外付けのリチウムイオンバッテリー(いわゆる携帯充電器、パワーバンクなど)のことを「モバイルバッテリー」、スマホ・ノートパソコン用の組電池のことを「バッテリーパック」、バッテリーパックを構成する単電池を「セル」と呼びます。

### ■事故事例

- 使用していたノートパソコンから発火し、製品と周辺を焼損する火災が発生した。製造時にバッテリーパックのセルに異物が混入したことで、充放電を繰り返すうちにセルが内部ショート<sup>※2</sup>を起こして過熱し、火災に至ったものと考えられる。(平成28年、東京都) ※2は次ページに解説を記載  
⇒ リコール製品と知らずに使い続けたことで発生した事故です。お手持ちの製品を確認し、リコール製品の場合は、すぐに使用を中止して、製造事業者や販売店に連絡してください。
- モバイルバッテリーを充電しながら就寝していたところ、製品と周辺を焼損する火災が発生した。モバイルバッテリーに内蔵されているセルの製造時に不良が生じたため、内部ショートを発生したものと考えられる。(平成26年、埼玉県)  
⇒ 就寝中に発生した事故です。就寝中は異常の発生に気づきにくいだけでなく、寝具の上での充電は寝具が被さるなどして、機器の熱がこもりやすい状態になります。就寝中は充電を控えるか、枕元や寝具の側で充電せず、燃えやすいものが周囲にない場所で充電してください。
- ズボンのポケットに入れていたスマホが発熱・発煙し、火傷を負う事故が発生した。使用者がポケットにスマホを入れた状態で転倒したため、スマホに外部から衝撃が加わり、内部ショートが生じて異常発熱し、焼損したものと考えられる。(平成27年、東京都)  
⇒ リチウムイオンバッテリーは外部からの衝撃で内部ショートが発生する場合があります。リチウムイオンバッテリーを搭載した製品を落とす、ぶつけるなどは行わないよう十分注意してください。外部からの衝撃を受けて変形などを生じた場合には、購入店、または製造・輸入事業者へ継続使用が可能か相談してください。



モバイルバッテリーの事故品

## リチウムイオンバッテリーの定義と対象

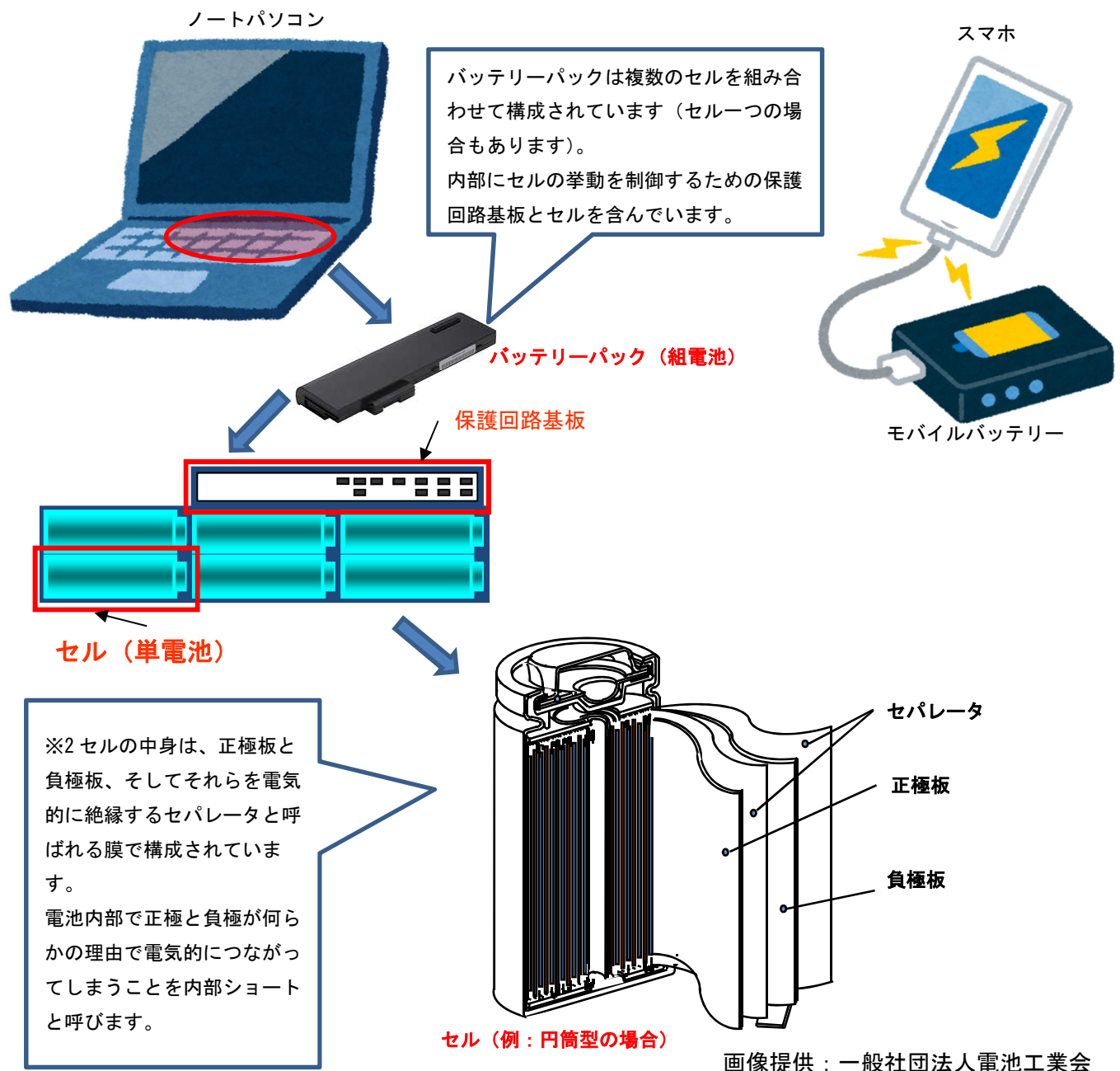
## ○リチウムイオンバッテリーとは

リチウムイオンバッテリーとは、リチウムイオンの正負極間移動によって充放電できる二次電池です。リチウムイオンバッテリーは、小型で大容量、数百回の繰り返し使用が可能、保管時の減りが少ないなど他の種類の二次電池と比べて多くの点で優れていることから、様々な電気製品に搭載されています。

## ○ノートパソコン、モバイルバッテリー及びスマホ（以下「モバイル三製品」という）

最近のモバイル三製品は、そのほとんどがリチウムイオンバッテリーを搭載しています。本資料ではモバイル三製品に搭載されたリチウムイオンバッテリーの事故を対象としています。

## ■リチウムイオンバッテリー搭載製品の構造例



## 1. 事故の発生状況

### (1) 年度別 事故発生件数

図1に「年度別 事故発生件数」を示します。また、以降のデータは平成24年度から平成28年度の5年間に発生した事故を対象とします。

モバイル三製品のリチウムイオンバッテリーによる事故は274件あり、平成28年度をみると、モバイル三製品のリチウムイオンバッテリーによる事故は108件報告されており、事故が増加し続けている状況です。特にモバイルバッテリーの事故は平成24年度が1件だったのに対し、平成28年度は51件と、大幅に増加しています。その理由のひとつとして、スマホが急速に普及したことにより、スマホの充電に用いられることの多いモバイルバッテリーも普及したためと考えられます。

モバイル三製品のリチウムイオンバッテリーによる事故274件のうち、使用者や周辺に被害が及んだ事故は227件（重傷、軽傷及び拡大被害の合計）ありました。

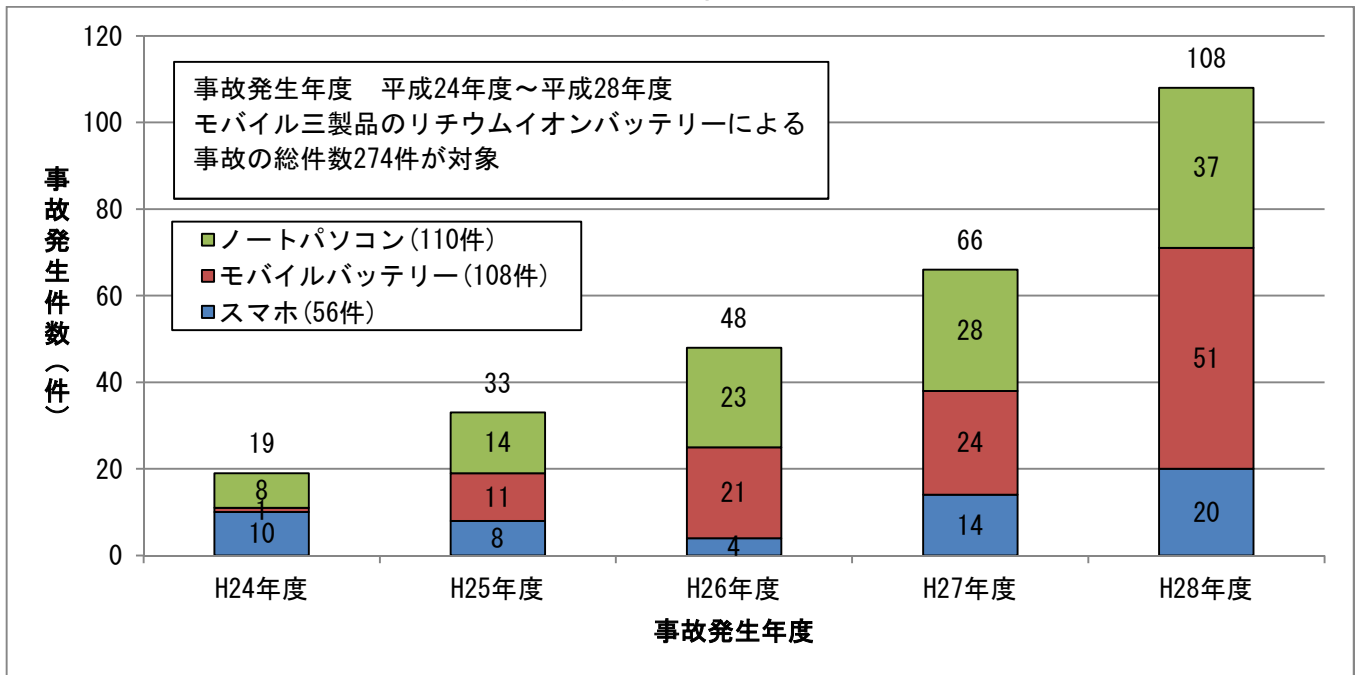


図1-1 年度別 事故発生件数

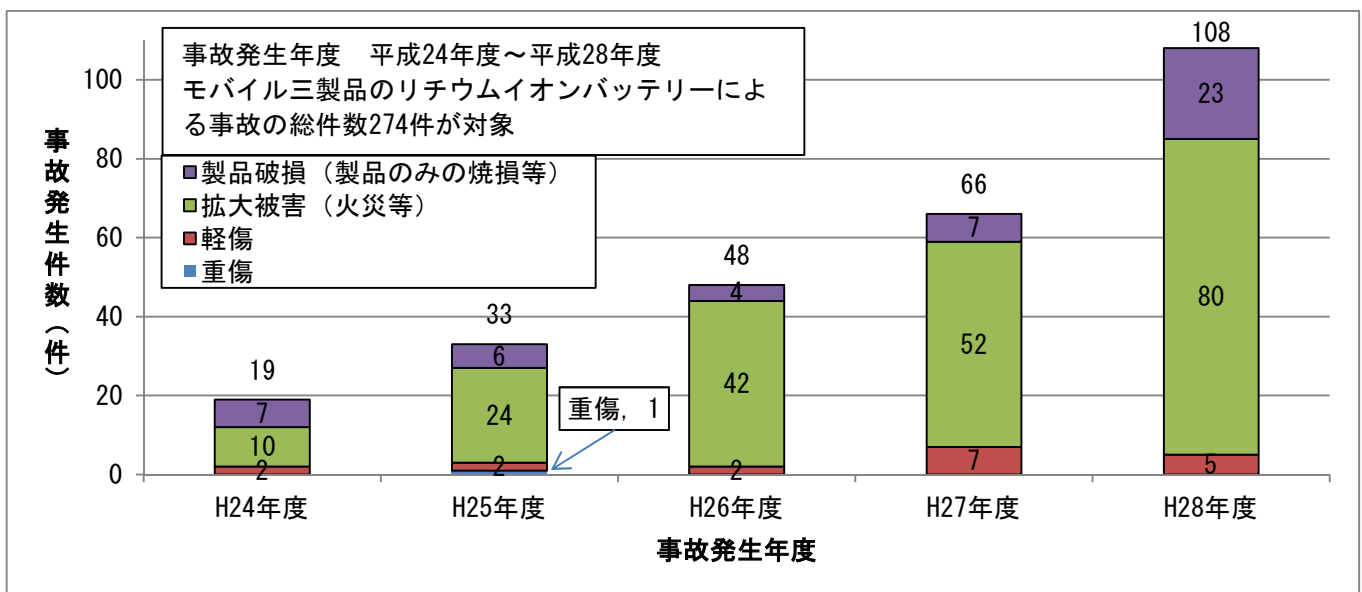


図1-2 被害状況別 年度別 事故発生件数

## (2) 使用期間別 事故発生件数

図2に「製品別 使用期間別 事故発生件数」を示します。

モバイル三製品のリチウムイオンバッテリーによる事故は、使用期間1年以内が最も多く、特にモバイルバッテリーは未使用の事故を合わせると43件発生しており、使用期間の判明した63件のうち約70%に相当します。

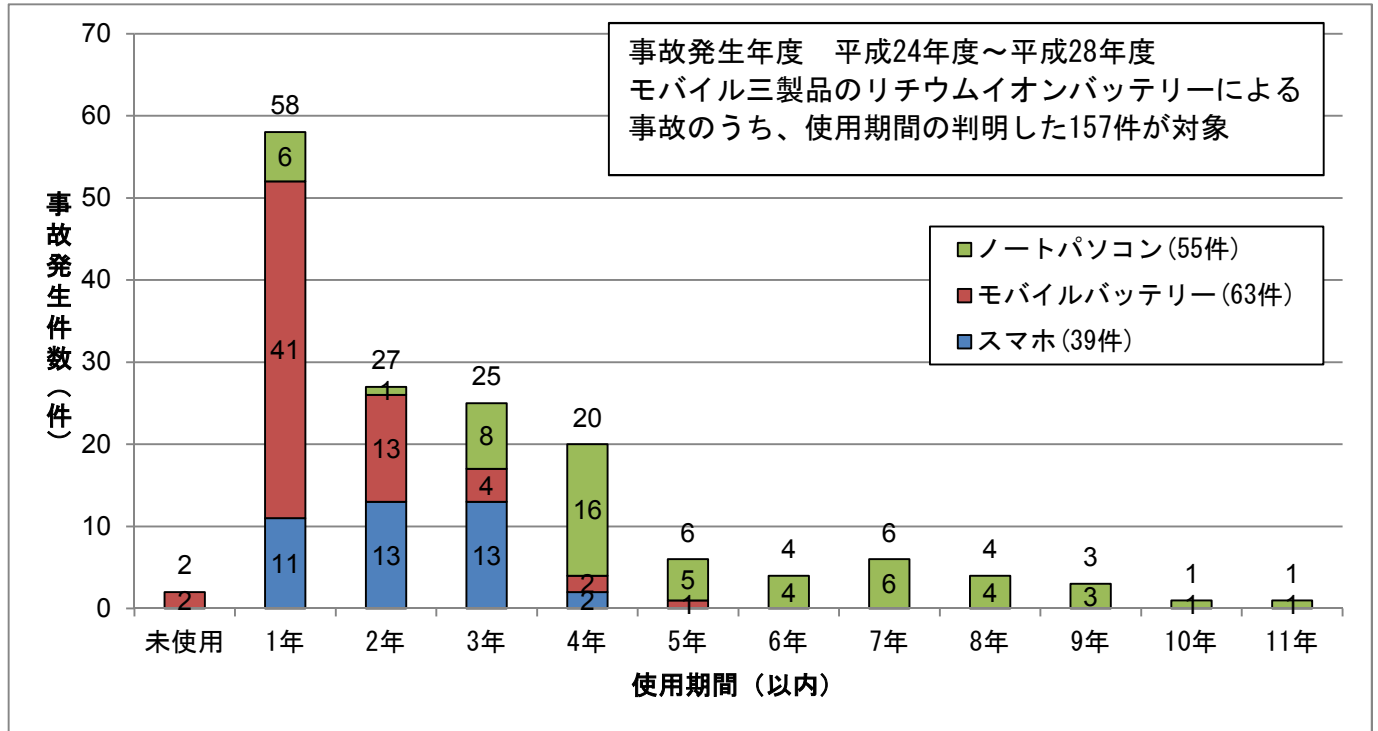


図2 製品別 使用期間別 事故発生件数

### (3) 事故原因区分別 事故発生件数

図3にモバイル三製品のリチウムイオンバッテリーによる事故274件のうち、調査が終了し、公表している163件の「事故原因区分別 事故発生件数」を示します。

事故原因区分（別紙1参照）に基づいて分類すると、

- 製品に起因する事故（事故原因区分 A、B、G3） 127 件（78%）
  - 製品に起因しない事故（事故原因区分 E、F） 8 件（5%）
  - 原因不明のもの（事故原因区分 G3 を除く G） 28 件（17%）
- の比率になっています。

モバイル三製品のリチウムイオンバッテリーによる事故は、「製品に起因する事故」が127件（78%）と最も多く、主な要因は製造過程で異物がセルの内部、又はバッテリーパックの内部に混入したことによるものです。

次ページ表1に総件数274件の「事故原因区分別 被害状況」を示します。

事故を被害状況別にみると、重傷事故が1件あり、その他の多くは火災等の拡大被害（製品及び周辺を破損又は焼損した事故）となっています。

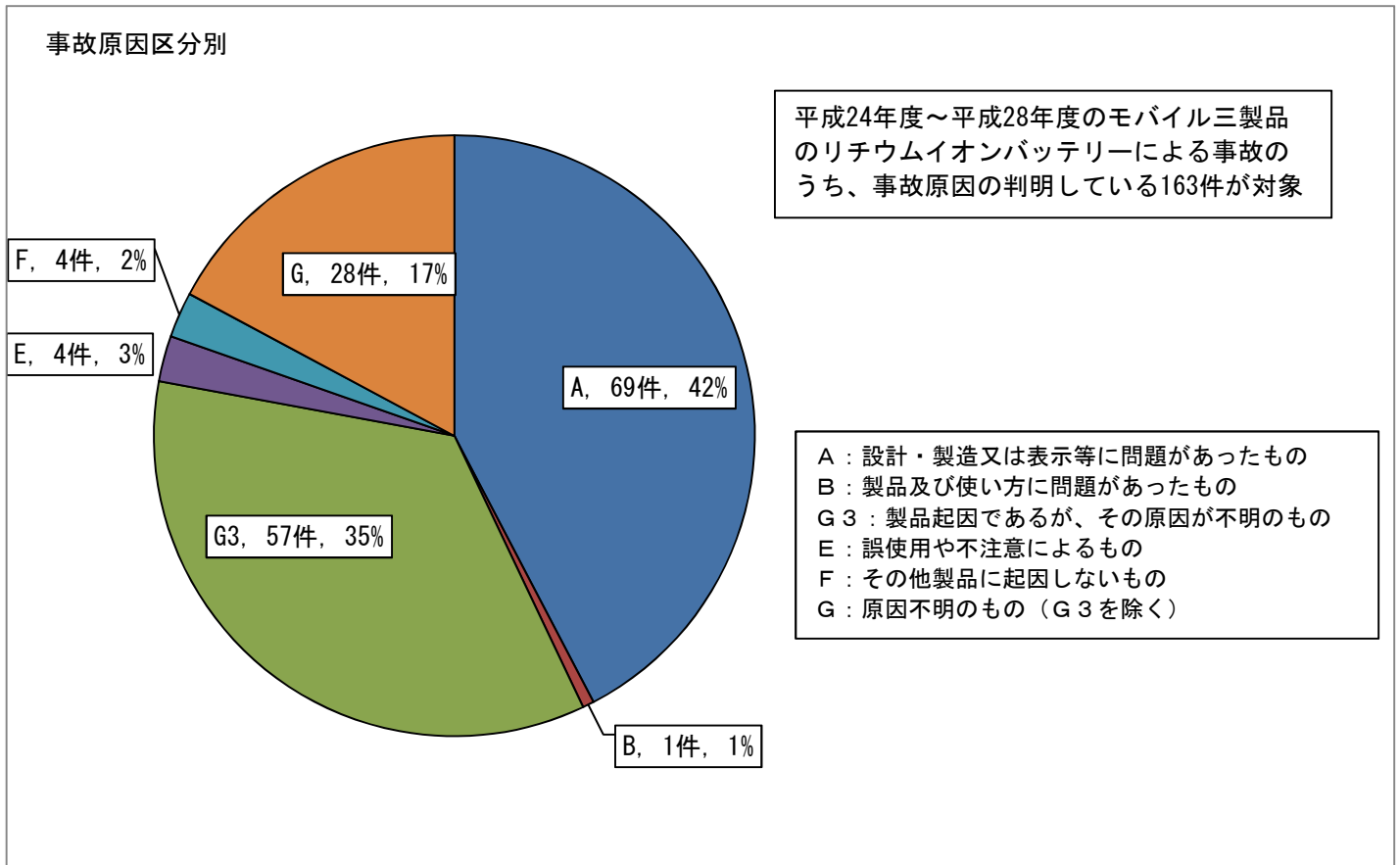


図3 事故原因区分別 事故発生件数

表1 事故原因区分別 被害状況<sup>※3</sup>

| 原因区分              |                         | 被害状況                 |                     | 人的被害                |                        |                         | 物的被害                  |                        | 被害なし                     | 合計 |
|-------------------|-------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------------|-------------------------|-----------------------|------------------------|--------------------------|----|
|                   |                         | 死亡                   | 重傷                  | 軽傷                  | 拡大被害                   | 製品破損                    |                       |                        |                          |    |
| 製品に起因する事故         | A: 設計、製造又は表示等に問題があったもの  |                      | 1<br>( 1 )          | 2<br>( 4 )<br>[ 2 ] | 63<br>[ 42 ]           | 3<br>[ 1 ]              |                       | 69<br>( 5 )<br>[ 45 ]  |                          |    |
|                   | B: 製品及び使い方に問題があったもの     |                      |                     |                     | 1<br>[ 1 ]             |                         |                       | 1<br>( 0 )<br>[ 1 ]    |                          |    |
|                   | C: 経年劣化によるもの            |                      |                     |                     |                        |                         |                       | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ]    |                          |    |
|                   | G3: 製品起因であるが、その原因が不明のもの |                      |                     | 4<br>( 4 )<br>[ 2 ] | 36<br>[ 25 ]           | 17<br>[ 4 ]             |                       | 57<br>( 4 )<br>[ 31 ]  |                          |    |
|                   | 小計                      | 事故件数<br>被害者数<br>火災件数 | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ] | 1<br>( 1 )<br>[ 0 ] | 6<br>( 8 )<br>[ 4 ]    | 100<br>( 0 )<br>[ 68 ]  | 20<br>( 0 )<br>[ 5 ]  | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ]    | 127<br>( 9 )<br>[ 77 ]   |    |
| 製品に起因しない事故        | D: 施工、修理又は輸送等に問題があったもの  |                      |                     |                     |                        |                         |                       | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ]    |                          |    |
|                   | E: 誤使用や不注意によるもの         |                      |                     | 1<br>( 1 )<br>[ 1 ] | 3<br>[ 2 ]             |                         |                       | 4<br>( 1 )<br>[ 3 ]    |                          |    |
|                   | F: その他製品に起因しないもの        |                      |                     | 1<br>( 1 )<br>[ 1 ] | 3<br>[ 3 ]             |                         |                       | 4<br>( 1 )<br>[ 4 ]    |                          |    |
|                   | 小計                      | 事故件数<br>被害者数<br>火災件数 | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ] | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ] | 2<br>( 2 )<br>[ 2 ]    | 6<br>( 0 )<br>[ 5 ]     | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ]   | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ]    | 8<br>( 2 )<br>[ 7 ]      |    |
| G: 原因不明のもの(G3を除く) |                         |                      |                     | 4<br>( 4 )<br>[ 1 ] | 18<br>[ 9 ]            | 6<br>[ 1 ]              |                       | 28<br>( 4 )<br>[ 11 ]  |                          |    |
| H: 調査中のもの         |                         |                      |                     | 6<br>( 8 )<br>[ 4 ] | 84<br>[ 67 ]           | 21<br>[ 18 ]            |                       | 111<br>( 8 )<br>[ 89 ] |                          |    |
| 合計                |                         | 事故件数<br>被害者数<br>火災件数 | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ] | 1<br>( 1 )<br>[ 0 ] | 18<br>( 22 )<br>[ 11 ] | 208<br>( 0 )<br>[ 149 ] | 47<br>( 0 )<br>[ 24 ] | 0<br>( 0 )<br>[ 0 ]    | 274<br>( 23 )<br>[ 184 ] |    |

※3: 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。( )は被害者数。[ ]は火災件数。

人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害(製品破損)にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

## (4) リコール対象製品の事故発生件数

図 4-1 に「リコール対象製品※4による事故発生件数」、図 4-2 に「製品別 リコール対象製品の事故発生件数」を示します。

モバイル三製品のリチウムイオンバッテリーによる事故の総件数 274 件のうち、事業者が製品の交換や回収などのリコールを行っているものは全体の 34%、93 件あります。

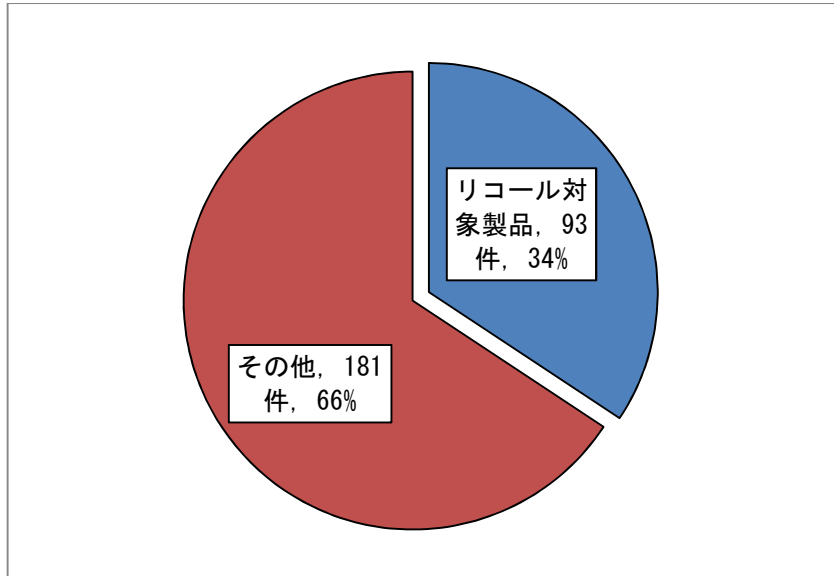


図 4-1 リコール対象製品による事故発生件数

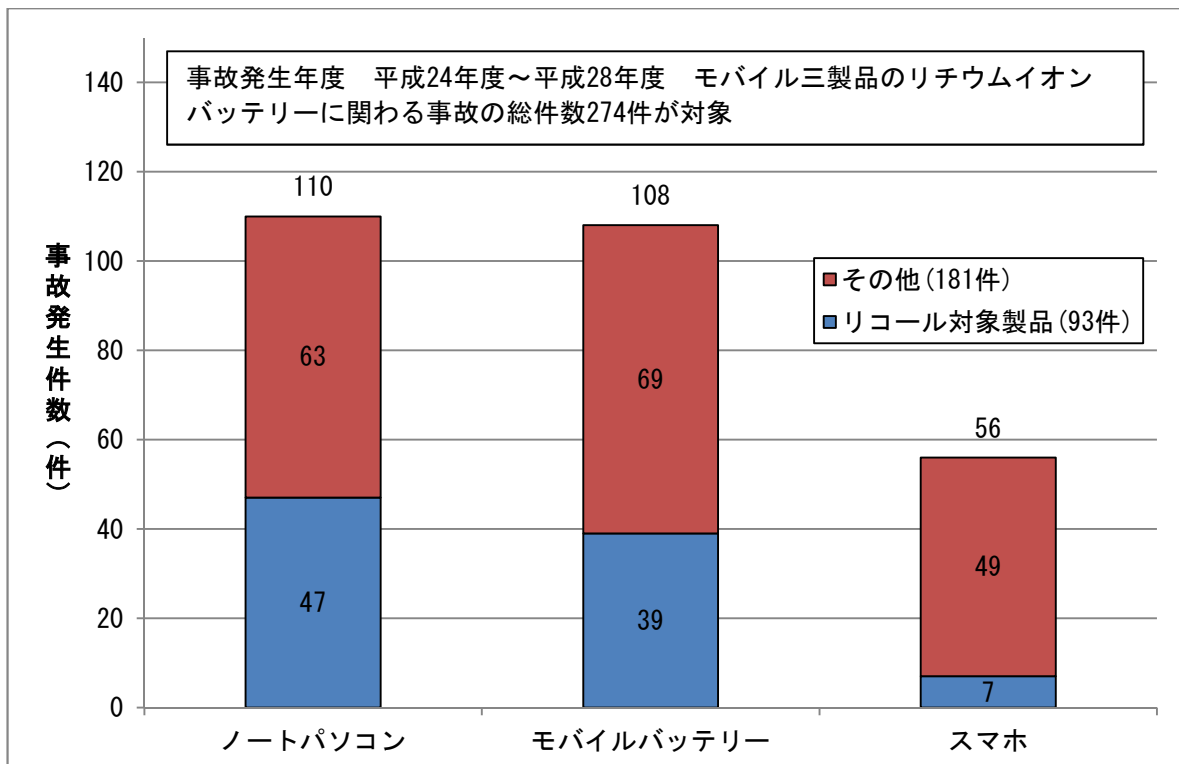


図 4-2 製品別 リコール対象製品による事故発生件数

※4: 「リコール対象製品」は 274 件中リコール対象であることが確認できた製品を指しています。「その他」の中には型式や事業者等が不明であった製品も含まれるため、「その他」の全てがリコールの対象外とは限りません。

表2に「リコール対象製品に対する被害状況別 事故発生件数」を示します。

リコール対象製品による事故のうち、リコール開始前に発生した事故とリコール開始後に発生した事故があります。リコール対象製品による事故93件の、事故発生日が確認された91件のうち、46件(50%)がリコール開始後に発生した事故であり、回収や交換などが適切に行われていれば事故を防げたと考えられるものもあります。(リチウムイオンバッテリーに関わる製品のリコール情報は別紙2参照)

表2 リコール対象製品に対する被害状況別 事故発生件数

| 被害状況<br>対象製品 | 人的被害 |    |    | 物的被害 |      | 被害なし | 合計 |
|--------------|------|----|----|------|------|------|----|
|              | 死亡   | 重傷 | 軽傷 | 拡大被害 | 製品破損 |      |    |
| ノートパソコン      |      |    | 2  | 44   | 1    |      | 47 |
| リコール実施後の事故   |      |    | 2  | 34   |      |      | 36 |
| モバイルバッテリー    |      | 1  | 1  | 24   | 11   |      | 37 |
| リコール実施後の事故   |      |    | 1  | 8    |      |      | 9  |
| スマホ          |      |    |    | 7    |      |      | 7  |
| リコール実施後の事故   |      |    |    | 1    |      |      | 1  |
| 合計           | 0    | 1  | 3  | 75   | 12   | 0    | 91 |
| リコール実施後の事故   | 0    | 0  | 3  | 43   | 0    | 0    | 46 |



## (5) 製品別 使用状況別 事故発生件数

図5に「製品別 使用状況別 事故発生件数」を示します。

ノートパソコンは、充電しながら使用中の事故が全体の37%（41件）と多く、これは、充放電を繰り返してバッテリーの劣化が進んでいるものと推定されます。バッテリーが劣化すると充電できない、発熱するなどの予兆が見られるため、使用の際は注意してください。

モバイルバッテリーの事故は充電中の事故が全体の44%（47件）と多く、次いで使用中（モバイルバッテリーからスマホなどに電力供給中）の事故が多くなっています。また、持ち運び中の事故の割合がノートパソコンやスマホに比べて高くなっています。

スマホも充電中の事故が多く、56件中32件（57%）発生しています。

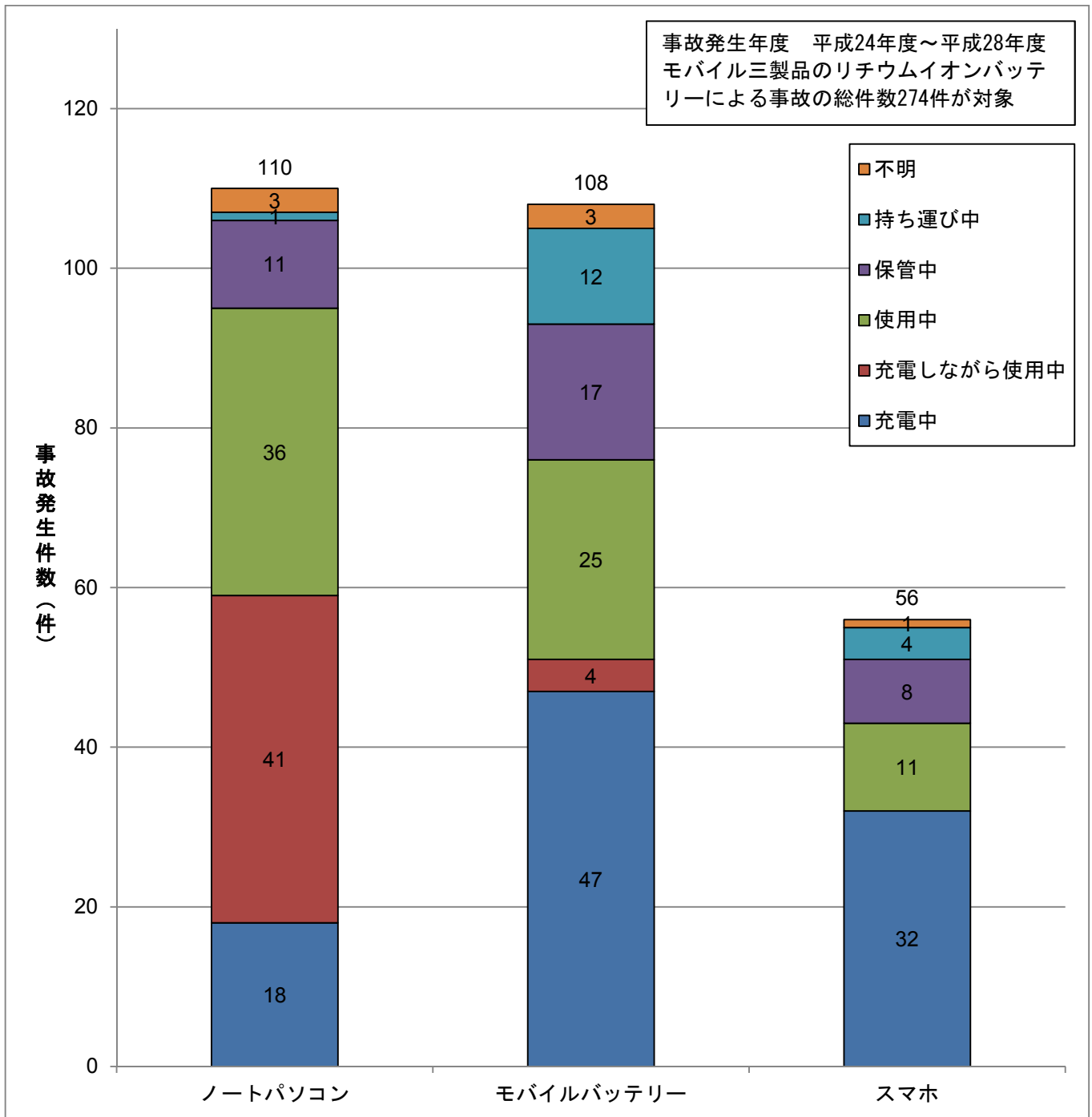


図5 製品別 使用状況別 事故発生件数

## (6) 製品別 事故発生場所別 事故発生件数

図6に「製品別 事故発生場所別 事故発生件数」を示します。

ノートパソコンは居室等の自宅内での事故発生件数が71%（78件）と多く、モバイルバッテリーやスマホよりもその割合が高くなっています。

モバイルバッテリーは、自宅外の事故が31%（34件）と多く、ノートパソコンやスマホよりもその割合が高くなっています。学校や病院などの不特定多数の人が集まる場所や、飛行機や電車の中などで事故に至った事例もあり、周囲の状況によっては被害が拡大するおそれがあります。

スマホは寝室の事故が23%（13件）と多く発生しています。就寝中は異常の発生に気づきにくいだけでなく、寝具の上での充電は寝具が被さるなどして、機器の熱がこもりやすい状態になります。就寝中は充電を控えるか、枕元や寝具の側で充電せず、燃えやすいものが周囲にない場所で充電してください。

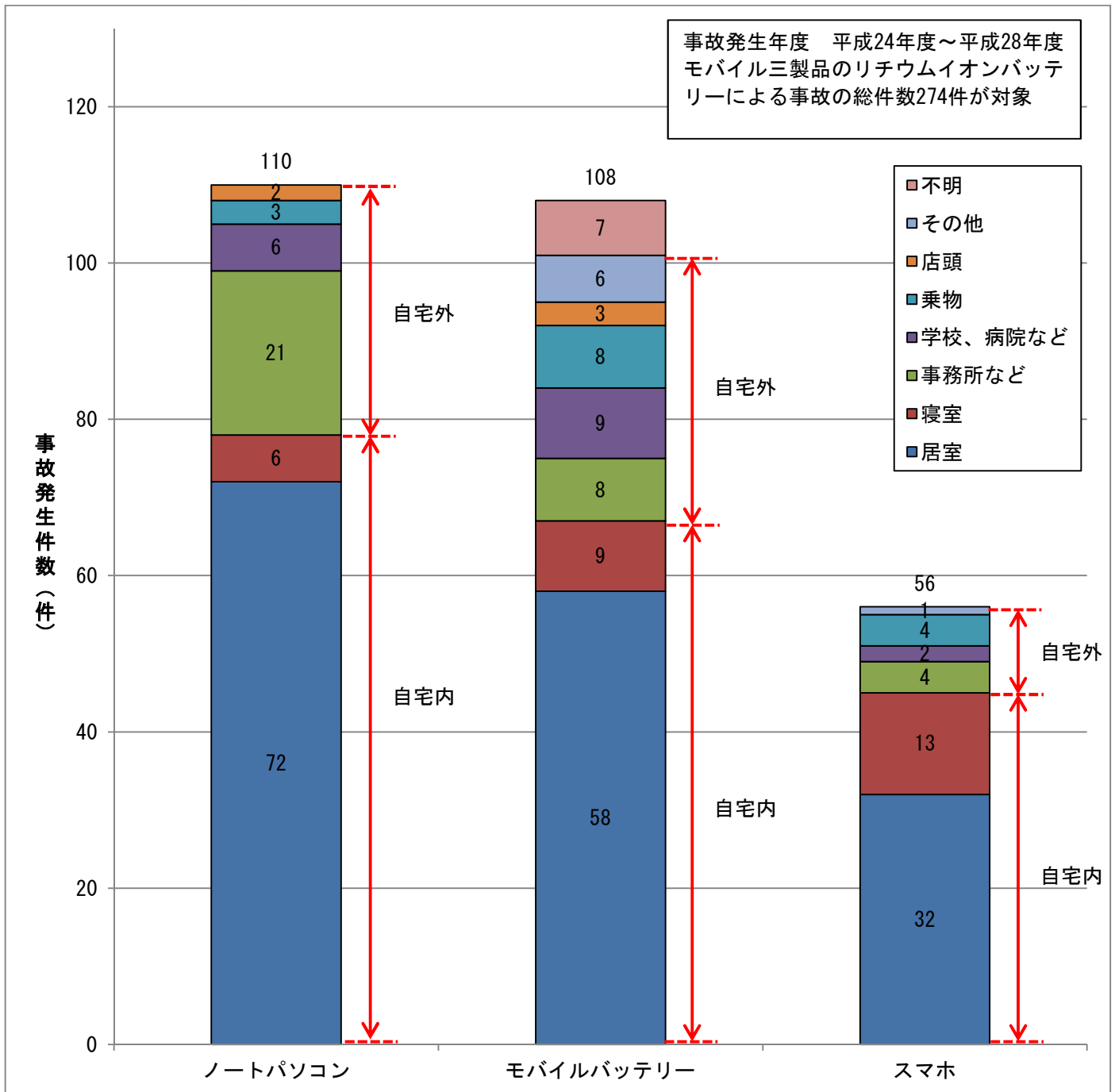


図6 製品別 事故発生場所別 事故発生件数

## 2. 事故の事例と気を付けるべきポイント

### ○リコール開始後に発生した事故

(イ) 平成 28 年 8 月 3 日 (東京都、年歳不明・男性、拡大被害)

#### 【事故の内容】

リビングに置いていたノートパソコンのバッテリーパック付近から発火し、周辺を焼損した。

#### 【事故の原因】

ノートパソコンに搭載されているリチウムイオンバッテリーのセル製造時に異物が混入したため、内部ショートが生じて異常発熱し、発火して焼損したものと考えられる。平成 28 年 1 月よりリコールが行われていたが、使用者はリコール情報を把握していなかった。

(ロ) 平成 28 年 12 月 26 日 (神奈川県、50 歳代・女性、拡大被害)

#### 【事故の内容】

充電後のスマホから発火し、周辺を焼損した。

#### 【事故の原因】

スマホに搭載されていたバッテリーパックの内部の固定が不十分だったため、使用時にバッテリーパックが変形し、内部ショートが生じて異常発熱し、発火したものと考えられる。平成 28 年 3 月よりリコールが行われており、使用者はリコール品であることを自覚していたが、使用を続け、事故に至ったものであった。

### ○リコール開始前に発生した事故

(ハ) 平成 28 年 11 月 15 日 (大阪府、10 歳代・女性、拡大被害)

#### 【事故の内容】

ベッドの上に置いて充電していたモバイルバッテリーが発火し、周辺を焼損した。

#### 【事故の原因】

モバイルバッテリーに搭載されていたセルに金属片の混入や電極板の不良等の不具合品が混入していたため、内部ショートが生じて異常発熱し、焼損したものと考えられる。この事故の後、平成 28 年 11 月 18 日よりリコールが行われた。

### リチウムイオンバッテリーを搭載した製品の気を付けるポイント①

#### ○リコール対象製品か確認する

製造事業者・販売事業者等が公表するリコール情報には、「対象製品の名称・型番」「販売時期」「対処方法（回収、修理、交換等）」「問い合わせ先」等が記載されています。

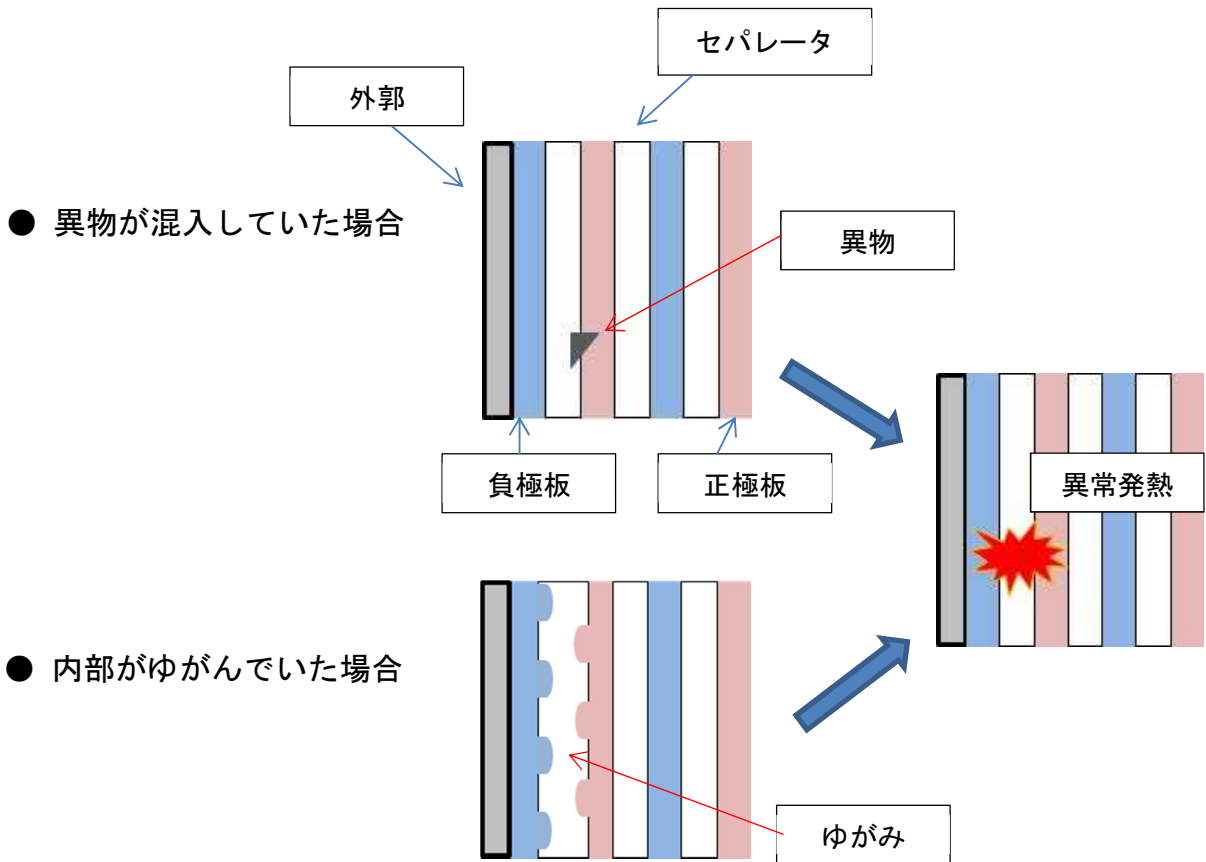
ノートパソコンやモバイルバッテリー及びスマホには、それぞれ型番が記載されています（右図参照）。同じ製品であっても、販売時期（製造時期）や製造ロットによってリコール対象とならない場合がありますので、必ずご確認ください。

型式の確認など難しい場合もありますので、まずはお持ちの製品の「事業者名」＋「リコール」などで Web 検索をかけてご確認ください。



## 【リコール対象製品の事故事象】

異物の侵入や内部の不均一によりセパレータが損傷し、正極板と負極板の間で電流が流れる事によって異常発熱が生じます。



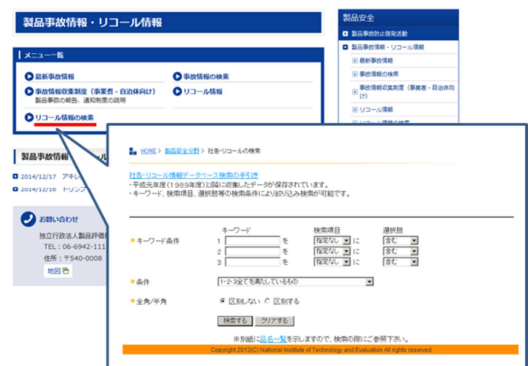
## ○リコール対象製品の場合は、不具合が生じていなくても使用を中止する

リコール対象製品をお持ちの場合は、不具合が生じていなくても使用を中止し、販売店や製造・輸入事業者にご連絡してください。使い続けて、事故に至ったケースも報告されています。

## ■リコール情報について

NITE ホームページにおいて、平成元年度（1989年度）以降に製造事業者、販売事業者等の事業者が行ったリコール情報を収集したデータベースを公開しており、リコール情報の検索を行うことができます。

なお、NITE に通知されたモバイル三製品のリチウムイオンバッテリーに関わるリコール情報については、別紙2に記載しています。



<http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php>

検索サイトを利用する場合は、「NITE リコール」等の単語で検索してください。

## ○その他の事故事例

(イ) 平成 27 年 5 月 3 日 (東京都、年齢不明・男性、軽傷)

### 【事故の内容】

ズボンのポケットに入れていたスマホが発熱・発火し、火傷を負う事故が発生した。

### 【事故の原因】

使用者がズボンのポケットにスマホを入れた状態で転倒したため、外部からの衝撃により、内部ショートが生じて異常発熱し、焼損したものと考えられる。

(ロ) 平成 27 年 1 月 8 日 (岐阜県、店頭展示品、拡大被害)

### 【事故の内容】

店頭に置いていたモバイルバッテリーから発火し、製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

### 【事故の原因】

モバイルバッテリーへ充電する際に、充電時に接続してはいけない出力側のジャック部分に他社製の充電器を接続したため、過電圧がバッテリーパックに加わって過充電となり、発火に至ったものと考えられる。

なお、当該モバイルバッテリーの専用充電器は間違った部分に接続できない構造であり、取扱説明書には、「付属の充電器で充電する、出力と入力を確認し逆に接続しない」旨、記載されていた。

(ハ) 平成 24 年 4 月 29 日 (大阪府、10 歳代・男性、拡大被害)

### 【事故の内容】

スマホを使用中、製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

### 【事故の原因】

搭載されたバッテリーパックは取り外しができない構造であるにもかかわらず、使用者が分解したため、バッテリーパックを傷つけ、内部ショートして、発火したものと考えられる。

なお、取扱説明書には「故障・発火・感電・傷害の原因になるため、お客様による分解や改造、修理をしない」旨、さらに購入時に本体に貼付されている注意表示には「電池は内蔵のため取り外しができない」旨、記載されていた。

## リチウムイオンバッテリーを搭載した製品の気を付けるポイント②

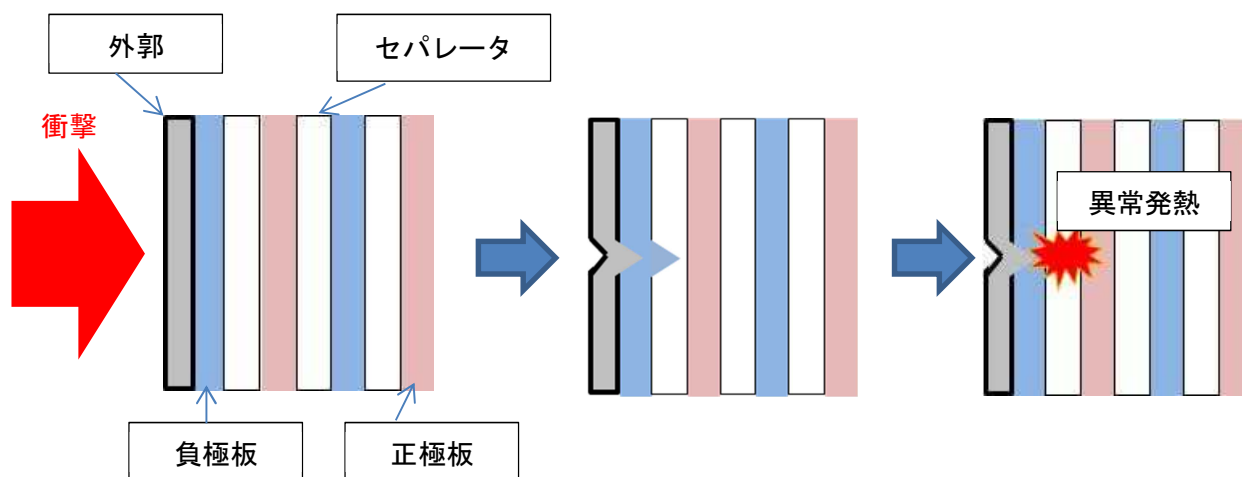
**○衝撃を与えない**

リチウムイオンバッテリーは外部からの衝撃が加わり、へこむなどすると内部ショートを起こし、発煙や発火につながります。リチウムイオンバッテリーを搭載した製品は小型のものも多く、ポケットに入れたまま座って体の下敷きにしたり、手をすべらせて落下させたりなどして、外部からの衝撃が加わると異常発熱などにつながるおそれがあります。

また、かばんの中に入れて持ち運んでいる際に事故が発生した事例もあります。リチウムイオンバッテリーを搭載した製品をかばん等に入れて持ち運ぶ際は、衝撃が加わらないように注意してください。

**【外部からの力による事故事例の例】**

1. 衝撃によって、セル内部のセパレータが損傷を受け、正極板と負極板の間で電流が流れる事によって異常発熱が生じます。
2. 衝撃を受けたときにバッテリーパック内部の配線等がゆがむことで、保護回路がショートし動作せず、異常発熱が生じます。



衝撃による内部ショートの間

**○分解や改造などをしない**

モバイル三製品のようにリチウムイオンバッテリーを搭載した製品は、容易にバッテリーパックが取り外せない構造になっているものがあります。スマホ等の外装を無理にこじ開けると、バッテリーパックに傷がつき、内部ショートし、発火に至るおそれがあります。また、バッテリーパックの配線を改造するような行為も絶対にしないでください。保護回路が正常に働かなくなるなどし、火災につながります。

**○就寝中は可燃物の側に置かない**

就寝時は事故に気がつきにくく、寝具が被さるなどすると熱がこもりやすくなります。また、体の近くにあるため、やけどにつながりやすく、周囲にふとんなどの可燃物が多いため大変危険です。就寝中は充電を控えるか、枕元や寝具の側で充電せず、燃えやすいものが周囲にない場所で充電してください。

**○以下のような状況に該当する場合は、使用を中止して、購入店又は製造・輸入事業者の修理窓口に相談する**

- 充電できない。
- 充電中に以前よりも熱くなる。
- 外装が膨張し、変形している。バッテリーパックが膨張している。
- 落とす、ぶつけるなどで強い衝撃を与え、一部が変形している。
- 不意に電源が切れる。

**○上記の予兆がみられなくても、以下の状況に該当する場合は、使用時に異常が生じるおそれがあるため、取扱説明書を熟読して使用する**

- 車のダッシュボードの上など、高温となる場所に放置する。
- 水没させる、水が掛かる。
- 冬場の車内などの低温となる場所に放置する。
- ペットがかみつく、だ液が付着する。

**【モバイルバッテリーや他社製充電器の使用について】**

モバイルバッテリー及び他社製充電器の使用をスマホ等の事業者は原則として保証しておらず、組み合わせによっては事故の原因となる可能性もあります。使用の際は、使用条件の十分な確認と理解が必要となります。

**火災事故に至った場合の対処**

発煙や発火などの事故に至った場合、製品がモバイル三製品のような小型のものであれば、大量の水を掛ける・水をためたバケツに投入する、などが事故の拡大を防ぐのに有効です。リチウムイオンバッテリーは過熱により事故の事象が促進されるので、冷やすことが肝心です。

製品の外郭が焼損していたり、製品自体が高温だったり又は火炎により上記の対処が困難な場合は、製品近くの可燃物を遠ざけ、その場を離れてください。

(参考)

一般社団法人電池工業会

リチウムイオン二次電池の安全で正しい使い方

<http://www.baj.or.jp/safety/safety16.html>

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム (MCPC)

気をつけて！スマートフォンの使い方

<http://www.mcpc-jp.org/safe/index.html>

## お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 新井 勝己  
担当者 穴井、酒井、向井

○ 記者説明会当日

電話：03-3481-6566 FAX：03-3481-1870

○ 記者説明会翌日以降

電話：06-6612-2066 FAX：06-6612-1617



## 事故原因区分について

本文中では、事故原因区分を以下の表のように分類しています。

表 3 事故原因区分一覧

|            | 区分記号 | 本文表記                 | 事故原因区分  |
|------------|------|----------------------|---|
| 製品に起因する事故  | A    | 設計、製造又は表示等に問題があったもの  | 専ら設計上、製造上又は表示に問題があったと考えられるもの                        |
|            | B    | 製品及び使い方に問題があったもの     | 製品自体に問題があり、使い方も事故発生に影響したと考えられるもの                    |
|            | C    | 経年劣化によるもの            | 製造後長期間経過したり、長期間の使用により性能が劣化したと考えられるもの                |
|            | G3   | 製品起因であるが、その原因が不明のもの  | 製品に起因するが、その原因が不明なもの                                 |
| 製品に起因しない事故 | D    | 施工、修理、又は輸送等に問題があったもの | 業者による工事、修理、又は輸送中の取扱い等に問題があったと考えられるもの                |
|            | E    | 誤使用や不注意によるもの         | 専ら誤使用や不注意な使い方と考えられるもの                               |
|            | F    | その他製品に起因しないもの        | その他製品に起因しないか、又は使用者の感受性に関係すると考えられるもの                 |
| その他        | G    | 原因不明のもの（G3は除く）       | 焼損が著しいなどによって、原因が特定できず不明なもの<br>事故品が入手できないなど調査が行えないもの |
|            | H    | 調査中のもの               | 調査中のもの  |

## リチウムイオンバッテリーを搭載した製品の事故発生件数

図7に平成24年度から平成28年度の5年間におけるリチウムイオンバッテリーを搭載した製品事故の発生件数を示します。

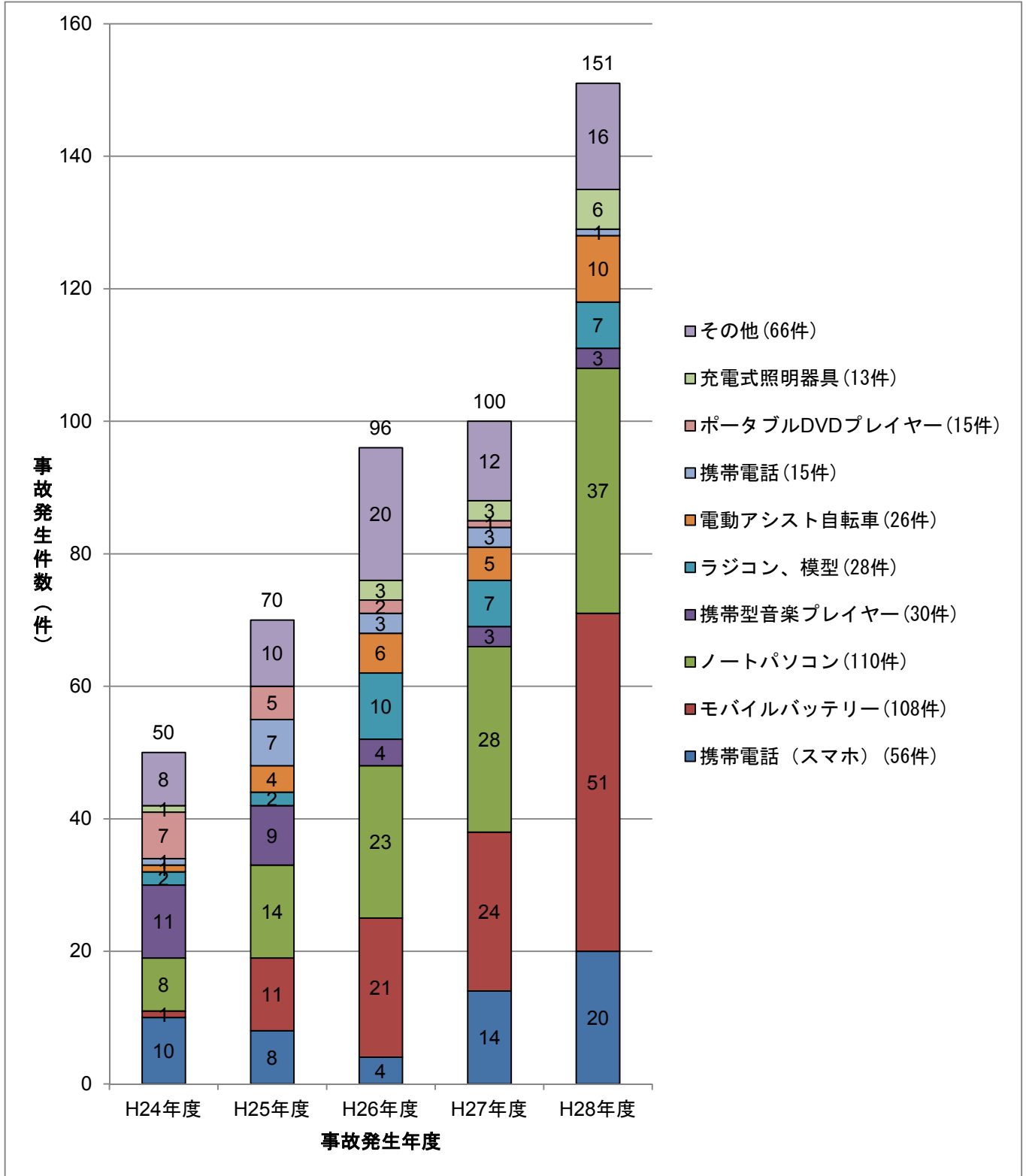


図7 年度別 事故発生件数

## リチウムイオンバッテリー搭載製品のリコール

図 8 にリチウムイオンバッテリーを搭載した製品事故のリコール件数について示します。いずれの年度も事故発生件数の約 3 割はリコール対象製品の事故であり、数多く発生しています。

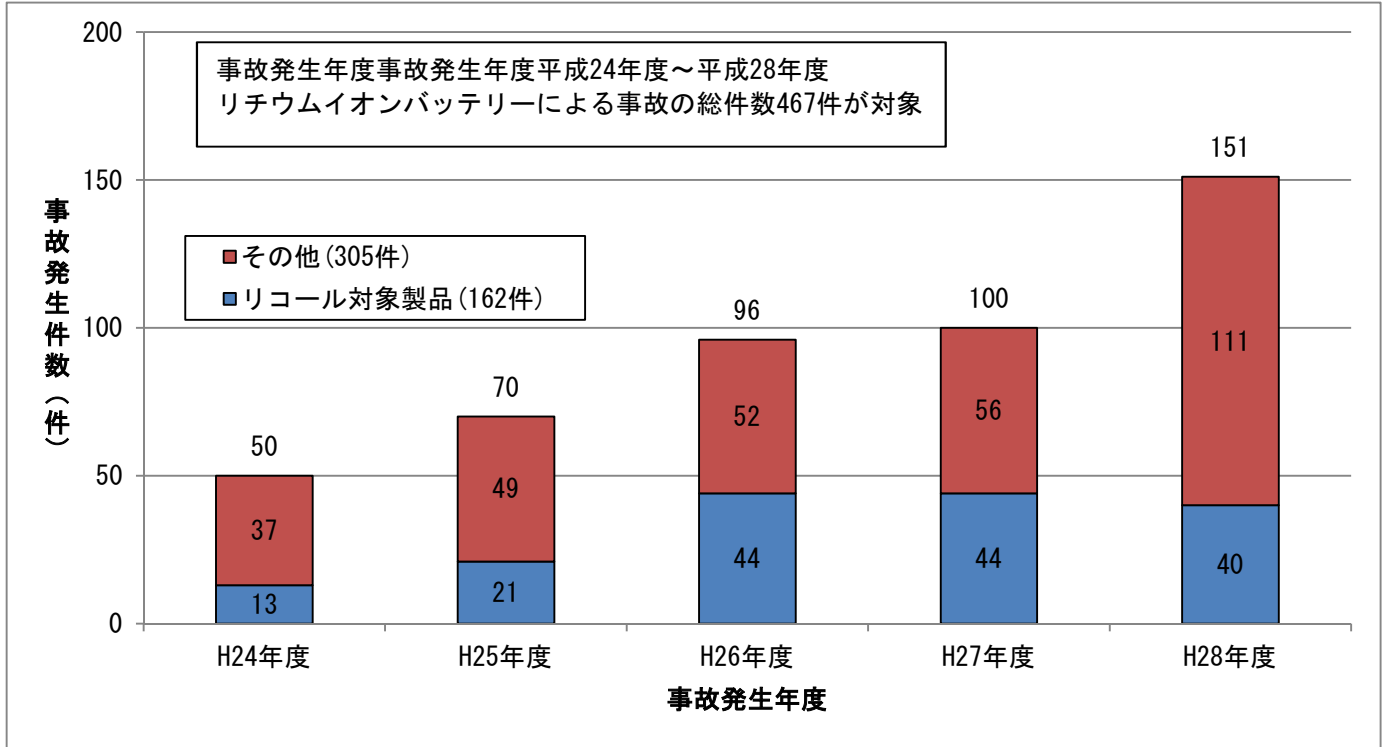


図 8-1 年度別 リコール対象の有無

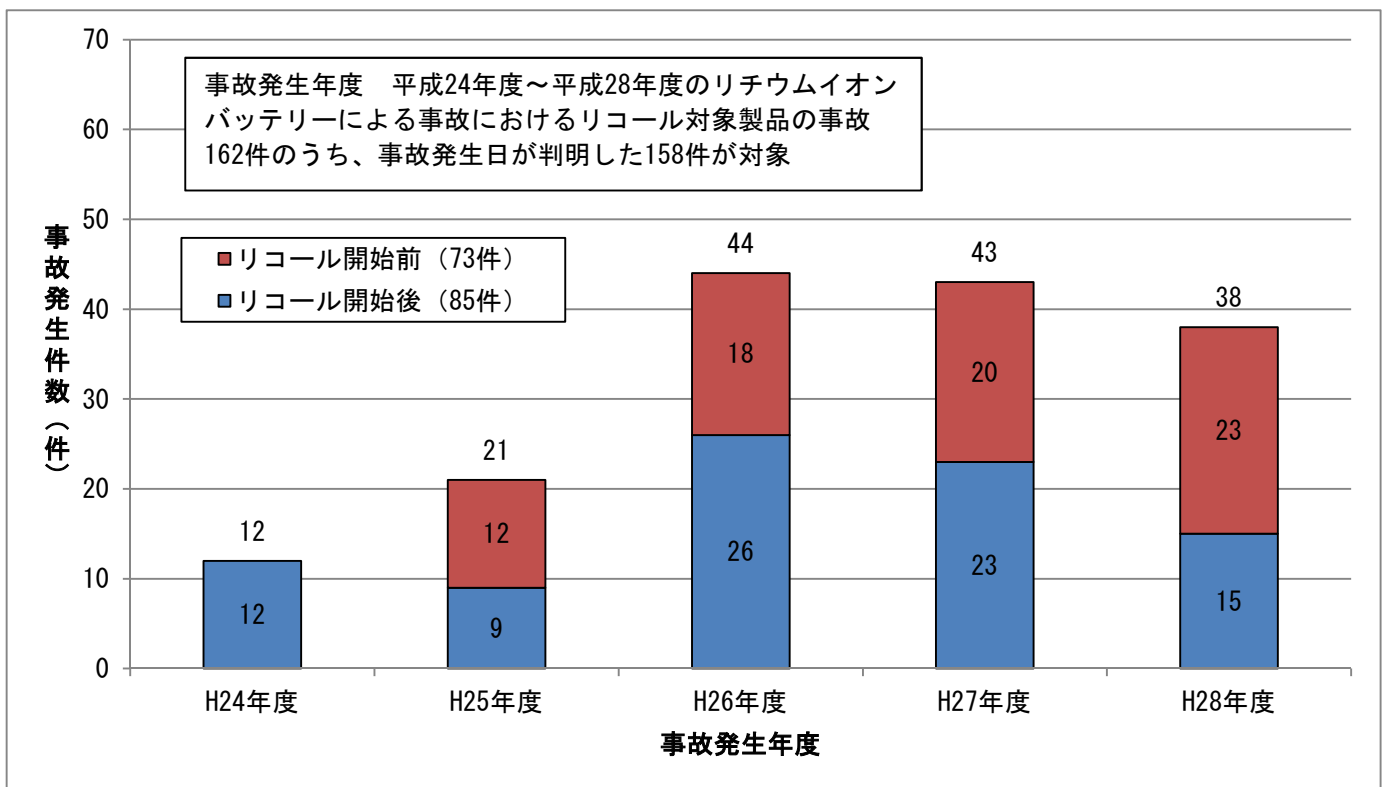


図 8-2 事故発生時期

## モバイル三製品の年代別事故発生件数

図9に「製品別 年代別 事故発生件数」を示します。件数はモバイル三製品のリチウムイオンバッテリーの事故 274 件中、使用者の年代が判明している 102 件が対象です。

ノートパソコンは 20 代から 40 代までに事故発生件数が集中しており、モバイルバッテリーは年代を問わず事故が発生しています。スマホはばらつきがありますが 40 代が最も多くなっています。

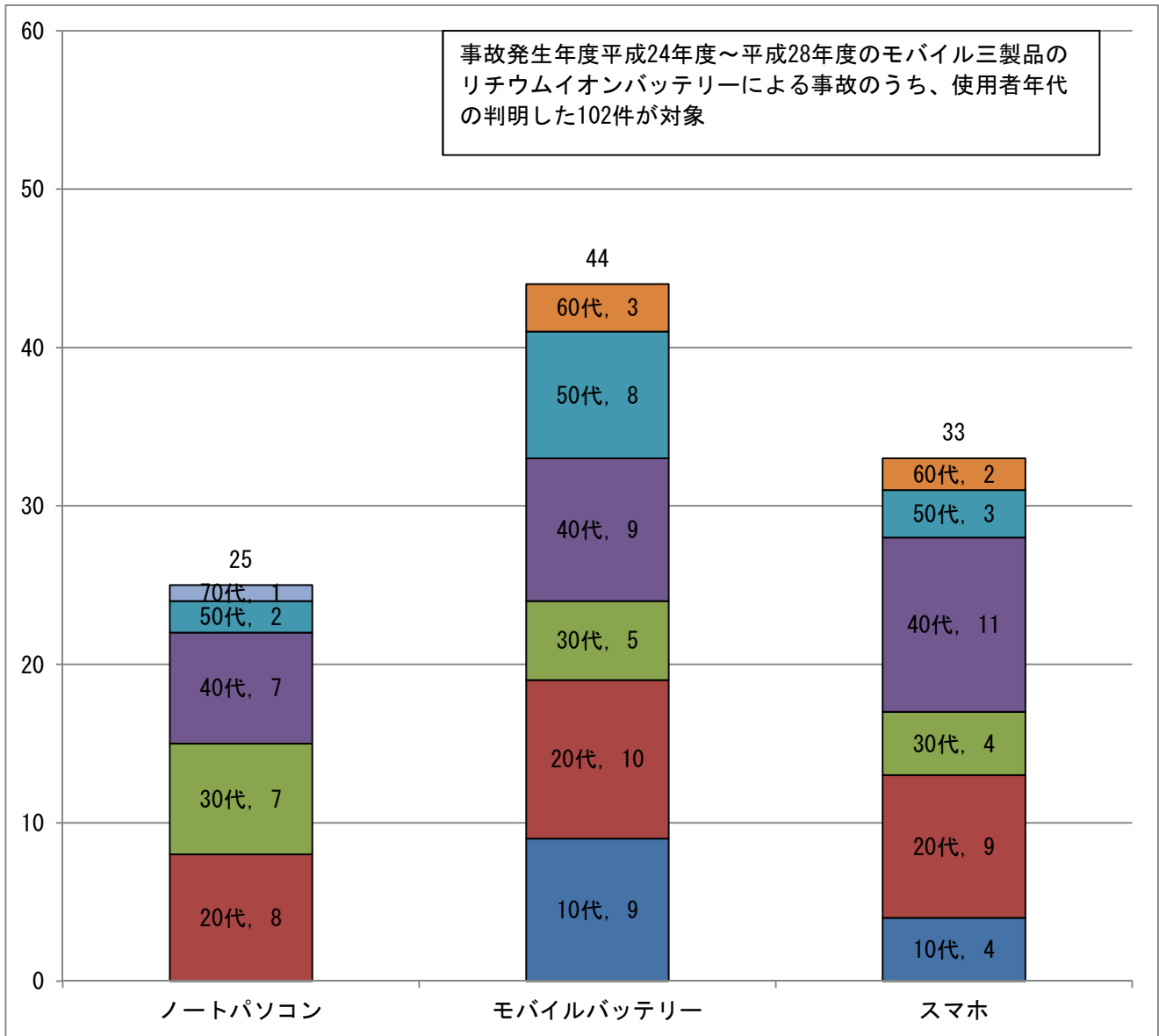


図9 製品別 年代別 事故発生件数

社告された製品かどうか品番等を確認し、該当すれば継続して使用せず、メーカーに連絡する。

| 公表日                    | 品名                   | 事業者名称  | 社告内容  |
|------------------------|----------------------|--|---|
| 2006/8/25<br>2006/8/14 | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | Apple Japan合同会社<br>(法人番号:3011103003992)                        | <p>[製品名及び型式]<br/>ノートブックコンピュータ用リチウムイオンバッテリー<br/>12インチ iBook G4、12インチ PowerBook G4、および15インチ PowerBook G4<br/>バッテリーの Model No. とシリアル番号が対象になっているか確認(下表及び下図参照)<br/>Computermodel/Batterymodelnumber<br/>/Battery serial number range</p> <p>-----</p> <p>12-inch iBook G4/A1061<br/>ZZ338 - ZZ427 3K429 - 3K611 6C519 - 6C552(さらに末尾がS9WA, S9WC, S9WDのいずれか)<br/>12-inch PowerBook G4/A1079<br/>ZZ411 - ZZ427 3K428 - 3K611<br/>15-inch PowerBook G4/A1078 and A1148<br/>3K425 - 3K601 6N530 - 6N551(さらに末尾がTHAT, THTB, THTC のいずれか)<br/>6N601 (さらに末尾がTHTC)</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>下記WEBサイトを参照<br/><a href="https://support.apple.com/ibook_powerbook/batteryexchange/index.html?lang=ja">https://support.apple.com/ibook_powerbook/batteryexchange/index.html?lang=ja</a><br/>AppleCareサービス&amp;サポートライン(0070-800-27753-1)</p> |
| 2005/5/20              | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | Apple Japan合同会社<br>(法人番号:3011103003992)                        | <p>[製品名及び型式]<br/>(韓国LG Chem社が生産した下記のモデルが対象)<br/>&lt;コンピュータモデル / バッテリーのModel No.(シリアル番号の範囲)&gt;<br/>12インチiBook G4 / A1061 (HQ441~HQ507)<br/>12インチPowerBook G4 / A1079 (3X446~3X510)<br/>15インチPowerBook G4 / A1078 (3X446~3X509)</p> <p>[問い合わせ先等]<br/><a href="https://depot.info.apple.com/batteryexchange/index.html?lang=ja">https://depot.info.apple.com/batteryexchange/index.html?lang=ja</a></p>   |
| 2004/8/20              | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | Apple Japan合同会社<br>(法人番号:3011103003992)                        | <p>[製品名及び型式]<br/>PowerBook リチウムイオンバッテリー(15インチアルミニウムモデル) Model No.: A1045<br/>バーコードの下に記載されているシリアル番号の上4桁が、HQ404、HQ405、HQ406、HQ407、<br/>HQ408に該当する製品</p> <p>[問い合わせ先等]<br/><a href="https://depot.info.apple.com/batteryexchange/index.html?lang=ja">https://depot.info.apple.com/batteryexchange/index.html?lang=ja</a></p>  |
| 2010/9/14              | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | エプソンダイレクト株式会社<br>(法人番号:8100001016663)                          | <p>[製品名及び型式]<br/>機種名: Endeavor NJ3100<br/>・NJ3100/NJ3100E 用標準バッテリーBT3203-B(オプション品)<br/>・交換対象となるバッテリーパックの製造ロット番号:847,851,902,903<br/>・出荷段階で交換対象のバッテリーパックが添付された可能性のあるパソコン本体の製造番号※<br/>714001586~714005110/714005384,714005751<br/>714005936~714006026/714007201,714010138</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>エプソンダイレクト バッテリー特別対応窓口<br/>・フリーダイヤル:0120-952-455(携帯電話可)<br/>・受付時間:09:00~18:00(月~日曜日、祝日)※弊社指定休日は除く。<br/>・F A X:0120-998-719<br/>・<a href="http://shop.epson.jp/2010njb/">http://shop.epson.jp/2010njb/</a></p>   |
| 2006/10/24             | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | ゲートウェイ社<br>(法人番号:4040001085207)                                | <p>[製品名及び型式]<br/>GatewayノートブックPC MX1020]</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>フリーダイヤル 0120-574-222<br/>受付時間:24時間年中無休<br/><a href="http://jp.gateway.com/gw/ja/JP/content/home">http://jp.gateway.com/gw/ja/JP/content/home</a></p>  |
| 2012/4/20              | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 株式会社ソーテック(現:オンキヨー<br>デジタルソリューションズ株式会社)<br>(法人番号:1010001136816) | <p>[製品名及び型式]<br/>ブランド名:WinBook<br/>型番:WV700、WV710、WV711、WV730、WV730B、WV731、<br/>WV731B、WV731-A1、WV731B-A1、WV731-T1、WV750、<br/>WV750B、WV760、WV760B、WV760B-A1、<br/>WV760B-A2、WV761、WV761B、WV830、WV830B<br/>ブランド名:AFINA<br/>型番:WV760-A2<br/>*上記ノートブック製品の一部に搭載されているバッテリーパック(型番「G1L1」)が回収対象になります。</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>ソーテック製WVシリーズ対応窓口<br/>・フリーダイヤル:0120-338055<br/>・受付時間:09:30~18:00(土・日・祝日、会社指定休業日を除く)<br/>・フォームメール窓口:<a href="https://pc-service.jp.onkyo.com/wv/">https://pc-service.jp.onkyo.com/wv/</a><br/>・URL:<a href="http://www.jp.onkyo.com/oshirase/120420.htm">http://www.jp.onkyo.com/oshirase/120420.htm</a></p>  |

| 公表日                    | 品名                   | 事業者名称   | 社告内容  |
|------------------------|----------------------|---|---|
| 2016/11/24<br>2016/3/2 | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | ソニー株式会社<br>(法人番号:5010401067252)                           | <p>[製品名及び型式]<br/>対象搭載パソコン:VAIO VAIO本体の製品型名の確認方法<br/>対象製品:バッテリーパック VGP-BPS26 対象バッテリーパックの確認方法<br/>・販売時に対象バッテリーパックを同梱した可能性のある製品の型名<br/>SVE14139CJW、SVE1413AJ、SVE14A38CJW、SVE14A3AJ<br/>SVE1513AJ、SVE1513AJA、SVE1513AJB、SVE1513AJD<br/>■交換対象のバッテリーパックが搭載された可能性のある機種<br/>・修理時に対象バッテリーパックが搭載された可能性のある製品の型名<br/>VPCCA1/2/3/4シリーズ、VPCCB1/2/3/4シリーズ<br/>SVE14A1/2/3シリーズ、SVE1413シリーズ<br/>SVE1513シリーズ、VPCEJ2AJ/3AJ<br/>SVE1711AJ/2AJ/3AJ</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>ソニーVAIO特設窓口<br/>◆フリーダイヤル(無料):0120-663-113(PHS・携帯電話からも利用可能)<br/>◆受付時間:平日:9:00~18:00、土日祝:9:00~17:00<br/>(年末年始は、土日祝日の営業時間になる場合があります。)<br/>URL:<a href="http://www.sony.co.jp/SonyInfo/News/ServiceArea/160302/">http://www.sony.co.jp/SonyInfo/News/ServiceArea/160302/</a></p>   |
| 2007/4/26<br>2006/11/7 | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | ソニー株式会社<br>(法人番号:5010401067252)                           | <p>[製品名及び型式]<br/>パーソナルコンピューター VAIO用バッテリーパック<br/>対象バッテリーパックの型名:VGP-BPS3A、VGP-BPS2Bの一部<br/>&lt;自主交換の対象となるVGP-BPS2Bを同梱した製品型名&gt;<br/>自主交換の対象となる製造番号(シリアル番号)の VGP-BPS2Bを同梱した製品は日本国内<br/>向けには販売していない。<br/>&lt;自主交換となるVGP-BPS3Aを同梱したVAIO型名&gt;<br/>VGN-T92PSY・T92PS・T92S・T72B/L・T72B/T・T52B/L<br/>VGN-T91PSY・T91PS・T91S・T71B/L・T71B/T・T51B/L<br/>*VAIO本体の製品型名表記では“/L”や“/T”など、“/”以降は省略。</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>VAIO カスタマーリンク<br/>パーソナルコンピューター VAIO<br/>バッテリー交換プログラム特設窓口<br/>専用フリーダイヤル 0120-151-133<br/>受付時間:10:00~21:00(平日)<br/>10:00~17:00(土日祝日)<br/><a href="http://vcl.vaio.sony.co.jp/rd/battery.html">http://vcl.vaio.sony.co.jp/rd/battery.html</a></p>  |
| 2008/10/31             | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | デル株式会社<br>(法人番号:9020001071212)                            | <p>[製品名及び型式]<br/>・Latitude: 110L、D530、D410、D500、D505、D510、D520、D600、D610、D620、D800、D810、<br/>D530、D620ATG<br/>・Inspiron: 1100、1150、5100、5150、5160、500M、510M、600M、700M、710M、6000、6400、8500、<br/>8600、9100、9200、9300、9400、E1505、E1705<br/>・Precision: M20、M60、M70、M90<br/>・XPS : XPS、XPS Gen2、XPS M170、XPS M1710</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>専用お問い合わせ窓口(コールセンター)<br/>・フリーダイヤル:0120-198-437<br/>・受付時間:9:00~20:00(12月31日~1月4日および日曜祝日を除く)<br/>・Eメールアドレス:JP_CS_Battery_Replacement@dell.com<br/>・ホームページ: <a href="https://www.dellbatteryprogram.com/Default.aspx?LN=ja-JP">https://www.dellbatteryprogram.com/Default.aspx?LN=ja-JP</a><br/>自主回収対象バッテリーの確認ページ<br/><a href="https://www.dellbatteryprogram.com/batterymodels.aspx">https://www.dellbatteryprogram.com/batterymodels.aspx</a></p>   |
| 2016/11/10             | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 株式会社東芝(現:東芝クライアント<br>ソリューション株式会社)<br>(法人番号:8010601034867) | <p>[製品名及び型式]<br/>所有しているノートパソコンのバッテリーパックが対象製品かどうか、以下の1)及び2)を確認の<br/>上、事業者のホームページで確認いただくか、事業者の問い合わせ先に連絡してください。<br/>1)専用アプリケーションソフトを使って確認・申し込みをする方法<br/>東芝バッテリーチェックユーティリティをダウンロードして確認・申し込みをする方はこちら<br/>2)バッテリーを製品本体から取りはずし、ウェブサイトが必要事項を入力して確認・申し込みをす<br/>る方法<br/>手入力での確認・申し込みページへ移動する方はこちら</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>「dynabook/バッテリーパック交換窓口」<br/>電話でお問い合わせ 0120-444-842(フリーダイヤル)<br/>受付時間:9:00~19:00(2016年12月11日まで、土・日・祝日を含む)<br/>9:00~19:00(2016年12月12日以降、土・日・祝日・弊社指定休日を除く)<br/>URL:<br/><a href="https://batterycheck.toshiba.com/BatteryUpdate/InformationJapan?region=TJPN&amp;country=JP&amp;lang=ja">https://batterycheck.toshiba.com/BatteryUpdate/InformationJapan?region=TJPN&amp;country=JP&amp;lang=ja</a></p>   |
| 2016/1/28              | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 株式会社東芝(現:東芝クライアント<br>ソリューション株式会社)<br>(法人番号:8010601034867) | <p>[製品名及び型式]<br/>対象製品:11品番 対象個数:95,811個<br/>対象となるバッテリーパックおよびパソコン機種の確認方法<br/><a href="https://batterycheck.toshiba.com/BatteryUpdate/ModelList?region=TJPN&amp;lang=ja&amp;country=JP">https://batterycheck.toshiba.com/BatteryUpdate/ModelList?region=TJPN&amp;lang=ja&amp;country=JP</a><br/>お持ちのノートパソコンのバッテリーパックが交換の対象であるかの確認方法<br/><a href="https://batterycheck.toshiba.com/BatteryUpdate/ManualCheck?region=TJPN&amp;lang=ja&amp;country=JP">https://batterycheck.toshiba.com/BatteryUpdate/ManualCheck?region=TJPN&amp;lang=ja&amp;country=JP</a></p> <p>[問い合わせ先等]<br/>◆株式会社東芝 dynabook/バッテリーパック交換窓口<br/>フリーダイヤル(無料):0120-444-842<br/>(携帯電話・PHSからも利用できます)<br/>◆受付時間<br/>平成28年2月27日まで:9:00~21:00(土・日・祝日を含む毎日)<br/>平成28年2月28日以降:9:00~19:00(土・日・祝日・事業者指定休業日を除く)<br/>URL:<br/><a href="https://batterycheck.toshiba.com/BatteryUpdate/InformationJapan?region=TJPN&amp;country=JP&amp;lang=ja">https://batterycheck.toshiba.com/BatteryUpdate/InformationJapan?region=TJPN&amp;country=JP&amp;lang=ja</a></p> |

| 公表日                      | 品名                   | 事業者名称   | 社告内容   |
|--------------------------|----------------------|---|--|
| 2008/10/31               | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 株式会社東芝(現:東芝クライアント<br>ソリューション株式会社)<br>(法人番号:8010601034867) | <p>[製品名及び型式]<br/>・対象機種型番<br/>機種名 型番<br/>dynabook PX/410MLBB PAPX410MLBB dynabook PX/410DL PAPX410DL<br/>dynabook TX/550LS PATX550LS dynabook TX/550LSK PATX550LSK<br/>dynabook TX/570LSB PATX570LSB dynabook TX/570LSBB PATX570LSBB<br/>dynabook TX/570LSBI PATX570LSBI dynabook TX/570LSJ PATX570LSJ<br/>dynabook Satellite AW3 PS AW314C4HA1H dynabook Satellite AW3 PS AW314C4HA1K<br/>dynabook Satellite AW3 PS AW314C5HA1K dynabook Satellite AW3 PS AW316L5HA1K</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>部品交換プログラム窓口<br/>・フリーダイヤル:0120-359-286<br/>(海外からのお電話の場合:043-303-1705)<br/>・受付時間:9:00~17:00<br/>・2008年11月7日までは毎日受け付けいたします。<br/>・2008年11月8日以降は(土曜・日曜・祝日・当社指定休日を除く)<br/>・FAX番号:0120-554-811<br/>・受付時間:24時間<br/>(海外からのFAXの場合:043-303-1714)<br/><a href="http://dynabook.com/assistpc/info/battery4/index_j.htm">http://dynabook.com/assistpc/info/battery4/index_j.htm</a></p> |
| 2007/7/19                | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 株式会社東芝(現:東芝クライアント<br>ソリューション株式会社)<br>(法人番号:8010601034867) | <p>[製品名及び型式]<br/>dynabook 2006年1月~4月 製造</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>フリーダイヤル 0120-366-554<br/>受付時間:9:00~17:00(土・日・祝日・当社指定休日(2007/07/27)除く)<br/>海外からの電話の場合:043-303-1705<br/>FAX:0120-554-811 海外からのFAXの場合:043-303-1714<br/><a href="http://dynabook.com/assistpc/info/battery3/index_j.htm">http://dynabook.com/assistpc/info/battery3/index_j.htm</a></p>   |
| 2016/1/28                | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | パナソニック株式会社<br>(法人番号:5010401079438)                        | <p>[製品名及び型式]<br/>品番:CF-VZSU61U<br/>ロット番号:BAWC、BBFC、BBXD、BBYD、BC1D、BCCD、BCDD、<br/>C1CD、C1KD、C1ZD、C21D、C28D、C2GD、C2MD、C36D<br/>品番:CF-VZSU64U<br/>ロット番号:BB1C、BBAC、BBBC、BBEC、BC9D、BCDD、<br/>C21D、C2ED、C3DD、C43D、C44D<br/>品番:CF-VZSU56AJS<br/>ロット番号:BAZA、BB1A、BBAA、BBHA、BCGA、<br/>C1BA、C1JA、C27A、C2LA<br/>品番:CF-VZSU67JS<br/>ロット番号:B7TB、B7VB、B8XB、B8XC<br/>品番:CF-VZSU68JS<br/>ロット番号:B7SB、B7XB</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>◆パナソニック株式会社 バッテリーパック交換受付コールセンター<br/>フリーダイヤル:0120-870-163<br/>◆受付時間<br/>平成28年2月27日まで 09:00~21:00(毎日)<br/>平成28年2月28日以降 09:00~17:00(土・日・祝日を除く)<br/>URL:<a href="http://askpc.panasonic.co.jp/info/160128.html">http://askpc.panasonic.co.jp/info/160128.html</a></p>  |
| 2014/05/28<br>2014/11/13 | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | パナソニック株式会社<br>(法人番号:5010401079438)                        | <p>[製品名及び型式]<br/>(1)2014年5月28日掲載分<br/>パソコン対象機種:CF-S10シリーズ、CF-N10シリーズ 対象バッテリーパックの品番:CF-VZSU60AJS、CF-VZSU61AJS<br/>CF-VZSU64AJS<br/>2)2014年11月13日(品番追加・対象期間拡大)<br/>パソコン対象機種:CF-S10シリーズ、CF-N10シリーズ 対象バッテリーパックの品番:CF-VZSU60AJS、CF-VZSU61AJS<br/>CF-VZSU64AJS<br/>パソコン対象機種:CF-SX1/SX2/SX3シリーズ、CF-NX1/<br/>NX2/NX3シリーズ 対象バッテリーパックの品番:CF-VZSU75JS、CF-VZSU76JS<br/>CF-VZSU78JS、CF-VZSU79JS<br/>パソコン対象機種:CF-H2シリーズ 対象バッテリーパックの品番:CF-VZSU53AJS<br/>*CF-SX3シリーズ、CF-NX3シリーズについては、パソコン製品の工場出荷時に同梱していたバッテリーパックは対象外となります。<br/>別途、バッテリーパックの購入、交換をされている場合に限り、ご確認をお願いいたします。</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>・フリーダイヤル:0120-870-163(携帯電話、PHS、050IP電話利用可)<br/>・電話番号:06-6905-5067<br/>・受付時間:9:00~21:00(2015年3月22日まで毎日)<br/>9:00~17:00(2015年3月23日以降、土・日・祝日を除く)<br/>・URL:<a href="http://askpc.panasonic.co.jp/info/141113.html">http://askpc.panasonic.co.jp/info/141113.html</a></p>                  |

| 公表日                    | 品名                   | 事業者名称   | 社告内容   |
|------------------------|----------------------|---|--|
| 2006/10/19             | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 株式会社日立製作所<br>(法人番号:7010001008844)                       | <p>[製品名及び型式]<br/>1. FLORAシリーズ<br/>・ FLORA 210W (NL6, LL1)<br/>・ FLORA Se210 (SL6, SL7)<br/>2. FLORA 210WおよびFLORA Se210用バッテリーパック(オプション購入品)<br/>PC-AB7330 PC-AB7330A<br/>PC-AB7340 PC-AB7340A<br/>PC-AB7350 PC-AB7350A</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>フリーダイヤル 0120-223961<br/>受付時間:<br/>9:00~19:00(2006年11月30日まで)<br/>9:00~19:00(2006年12月1日以降)<br/>(ただし、土日祝日・年末年始は除く)<br/><a href="http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/i/information/info1006.html">http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/i/information/info1006.html</a></p>  |
| 2017/1/25              | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 株式会社HP<br>(法人番号:8010601047191)                          | <p>[製品名及び型式]<br/>■対象製品が搭載された可能性のあるノートパソコンの機種<br/>※全世界で対象となる製品一覧の詳細は下記のURLをご参照ください。<br/><a href="http://h50146.www5.hp.com/info/replacement/fy2016/pop01.html">http://h50146.www5.hp.com/info/replacement/fy2016/pop01.html</a><br/>・ 日本HPから出荷された製品のうち、対象となる機種<br/>HP ProBook 4540s, HP ProBook 455 G1<br/>HP ProBook 4545s, HP ProBook 450 G1 (追加機種)<br/>HP 1000 Notebook, HP 2000 Notebook<br/>HP Pavilion 15 (追加機種), HP ProBook 470 G1 (追加機種)<br/>・ 対象製品に表示されているバーコード番号<br/>6BZLU^、6CGFK^<br/>6CGFQ^、6CZMB^<br/>6DEMA^、6DEMH^<br/>6DGAL^、6EBVA^</p> <p>■対策製品の確認方法<br/>自主回収プログラムに該当するバッテリーパックの確認と交換の申し込みは、以下のウェブサイトで行えます。確認方法の詳細は、専用ウェブサイトをご参照ください。<br/>(専用ウェブサイト) <a href="http://www.HP.com/go/batteryprogram2016">http://www.HP.com/go/batteryprogram2016</a></p> <p>[問い合わせ先等]<br/>HP ノートPC製品 バッテリーパック自主回収プログラム窓口<br/>◆フリーダイヤル:0120-589455<br/>◆受付時間:9:00~17:00(土・日・祝日を除く)<br/>◆e-Mail:jpn.mobile.battery@hp.com<br/>URL:<a href="http://h50146.www5.hp.com/info/replacement/fy2016/fy16-01.html">http://h50146.www5.hp.com/info/replacement/fy2016/fy16-01.html</a></p>                 |
| 2016/6/15              | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 株式会社HP<br>(法人番号:8010601047191)                          | <p>[製品名及び型式]<br/>・対象製品が搭載された可能性のあるノートパソコンの機種<br/>・ 日本HPから出荷された製品のうち、対象となる機種<br/>HP ProBook 4540s, HP ProBook 455 G1, HP ProBook 4545s<br/>HP 1000 Notebook, HP 2000 Notebook, HP Pavilion g6<br/>以下がバーコード番号リストになります。<br/>6BZLU^、6CGFK^、6CGFQ^<br/>6CZMB^、6DEMA^、6DEMH^<br/>6DGAL^、6EBVA^</p> <p>自主回収プログラムに該当するバッテリーパックの確認と交換の申し込みは、以下のウェブサイトで行えます。確認方法の詳細は、専用ウェブサイトをご参照ください。<br/>(専用ウェブサイト)<br/><a href="http://www.HP.com/go/batteryprogram2016">http://www.HP.com/go/batteryprogram2016</a></p> <p>[問い合わせ先等]<br/>HP ノートPC製品 バッテリーパック自主回収プログラム窓口<br/>◆フリーダイヤル:0120-589-455<br/>◆受付時間:<br/>2016年6月15日(水)から2016年6月30日(木)まで:9:00~17:00(毎日)<br/>2016年7月1日(金)以降:9:00~17:00(土・日・祝日を除く)<br/>URL:<a href="http://h50146.www5.hp.com/info/replacement/fy2016/fy16-01.html">http://h50146.www5.hp.com/info/replacement/fy2016/fy16-01.html</a></p>  |
| 2011/5/27<br>2010/5/21 | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 日本ヒューレットパッカード株式会社<br>(現:株式会社HP)<br>(法人番号:7010601041006) | <p>[製品名及び型式]<br/>日本で販売した製品:<br/>・HP Compaq 6510b/6515b/6710b/6715b/6720s Notebook PC<br/>・HP Pavilion Notebook PC dv2405/dv2605/dv2705/dv2800/dv2805<br/>・HP Pavilion Notebook PC dv6200/dv6205/dv6500/dv6700/dv6800<br/>・HP Pavilion Notebook PC dv9200/dv9500/dv9700<br/>・HP G7000 Notebook PC<br/>日本では未発売の製品:<br/>・HP Compaq 6520s/6710s/6715b Notebook PC<br/>・HP Pavilion Notebook PC dv2000/dv2500/dv2700/dv6000/dv9000<br/>・HP Pavilion Notebook PC dx6000/dx6500/dx6700<br/>・HP G6000 Notebook PC<br/>・Compaq Presario A900/C700/F500/F700 Notebook PC<br/>・Compaq Presario V3000/V3500/V3700/V6000/V6500/V6700 Notebook PC</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>「HPモバイルバッテリーパック自主回収プログラム窓口」<br/>・フリーダイヤル:0120-589-455<br/>・e-Mail:JPN_HP_Mobile_Battery@hp.com<br/>・受付時間:9:00~17:00(土日・祝日を除く)<br/><a href="http://h50146.www5.hp.com/info/replacement/fy2011/fy11-01.html">http://h50146.www5.hp.com/info/replacement/fy2011/fy11-01.html</a><br/>「HPモバイルバッテリーパック自主回収プログラム」ウェブサイト<br/><a href="http://www.hp.com/jp/battery-replace-090514JP">http://www.hp.com/jp/battery-replace-090514JP</a></p> |



| 公表日        | 品名                   | 事業者名称  | 社告内容   |
|------------|----------------------|--|--|
| 2008/11/1  | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 日本ヒューレット/パッカード株式会社<br>(現:株式会社HP)<br>(法人番号:7010601041006) | <p>[製品名及び型式]<br/>・日本発売<br/>HP Compaq nx4800 Notebook PC HP Compaq nx4820 Notebook PC<br/>HP Compaq nc6120 Notebook PC HP Compaq nc6220 Notebook PC<br/>HP Compaq nc6230 Notebook PC HP Compaq nx6110 Notebook PC<br/>HP Compaq nx6120 Notebook PC<br/>・日本未発売<br/>HP Compaq nc6110 Notebook PC HP Compaq nc6140 Notebook PC<br/>HP Compaq nx9600 Notebook PC HP Pavilion dv1000 Notebook PC<br/>HP Pavilion dv8000 Notebook PC HP Pavilion zd8000 Notebook PC<br/>Compaq Presario V2000 Notebook PC Compaq Presario V2400 Notebook PC</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>HP Compaq Notebook PCバッテリーパック自主回収プログラム窓口<br/>・フリーダイヤル:0120-589-455<br/>・受付時間:10月31日(金)~11月9日(日)は祝祭日を含み月曜日~日曜日の9:00~17:00<br/>11月10日(月)以降は土日・祝祭日を除く月曜日~金曜日の9:00~17:00<br/>・e-Mail: JPN_HP_Mobile_Battery@hp.com<br/>http://www.hp.com/jp/battery-replace-081030</p>   |
| 2006/4/20  | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 日本ヒューレット/パッカード株式会社<br>(現:株式会社HP)<br>(法人番号:7010601041006) | <p>[製品名及び型式]<br/>以下のPC製品に付属するバッテリーパックの一部が対象<br/>HP Compaq nx4800 Notebook PC</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>HP Compaq nx4800 Notebook PCバッテリーパック自主回収プログラム<br/>http://www.hp.com/jp/battery-replace-4800<br/>※上記ウェブサイトにはアクセスできない場合<br/>フリーダイヤル0120-589455<br/>受付時間:2006年4月20日(金)~2006年4月23日(日)、9:00~17:00<br/>2006年4月24日(月)以降、9:00~17:00(土日、祝日を除く月曜日~金曜日)</p>   |
| 2005/10/15 | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 日本ヒューレット/パッカード株式会社<br>(現:株式会社HP)<br>(法人番号:7010601041006) | <p>[製品名及び型式]<br/>以下のPC製品に付属するバッテリーパックの一部が対象<br/>HP Compaq Business Notebook nc6000 HP Compaq Business Notebook nc8000<br/>HP Compaq Business Notebook nx5000 HP Compaq Business Notebook nx9000<br/>HP Compaq Business Notebook nx9005 HP Compaq Business Notebook nx9010<br/>HP Compaq Business Notebook nx9100 HP Compaq Mobile Workstation nw8000<br/>Compaq Evo Notebook N1010v</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>HPモバイルバッテリーパック自主回収プログラム<br/>http://h20564.www2.hp.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr_na-c01792836<br/>※上記ウェブサイトにはアクセスできない場合<br/>フリーダイヤル0120-589455<br/>受付時間:2005年10月15日(土)~2005年10月23日(日)は9:00~17:00(月曜~日曜)<br/>2005年10月24日(月)以降は9:00~17:00(祝日を除く月曜~金曜)</p>  |
| 2016/2/10  | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 富士通株式会社<br>(法人番号:1020001071491)                          | <p>[製品名及び型式]<br/>物品番号:CP494696-02<br/>製造番号:ハイフン以降の7桁 下7桁<br/>02B-W130318 003257W ~ 004808W<br/>02B-W130319 004225W ~ 004228W<br/>02B-W130319 004230W ~ 004932W<br/>02B-W130320 003001W ~ 005309W<br/>02B-W130321 003001W ~ 004912W<br/>02B-W130322 003001W ~ 005314W<br/>02B-W130323 003001W ~ 004428W<br/>02B-W130407 003018W ~ 003061W<br/>02B-W130407 003162W ~ 003523W<br/>02B-W130412 003001W ~ 004631W<br/>02B-W130413 003001W ~ 004259W<br/>02B-W130413 004263W<br/>物品番号:CP633526-03<br/>製造番号:ハイフン以降の7桁 下7桁<br/>01A-Z130402 003001Z~003196Z<br/>01A-Z130406 003287Z~003855Z<br/>01A-Z130408 003001Z~004144Z<br/>01A-Z130409 003001Z~004185Z<br/>01A-Z130410 003001Z~004325Z<br/>01A-Z130411 003001Z~004429Z</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>◆富士通株式会社 FMVバッテリーパック交換ご相談窓口<br/>電話番号:0120-924-632(無料)<br/>受付時間:09:00~17:00(土日祝日及び事業者指定休業日は除く。)<br/>※2016年2月末までは毎日受付。<br/>URL:http://pr.fujitsu.com/jp/news/2015/08/27-1.html</p> |

| 公表日       | 品名                   | 事業者名称                                | 社告内容  |
|-----------|----------------------|--------------------------------------|---|
| 2015/8/27 | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | 富士通株式会社<br>(法人番号:1020001071491)      | <p>[製品名及び型式]</p> <p>1. 対象機種<br/>2011年冬モデルから2012年夏モデルのLIFEBOOK SHシリーズおよびLIFEBOOK PHシリーズの一部。<br/>ただし、前述の機種以外でも、修理により交換した場合やオプションバッテリーパック(型名: FMVNB210)を購入した場合には対象となることがあります。<br/>バッテリーパック交換の対象機種の確認方法<br/><a href="http://azby.fmworld.net/battery_exchange/2015/model.html">http://azby.fmworld.net/battery_exchange/2015/model.html</a><br/>パソコンの正式な名称(品名/型名)と、発表時期(〇〇年×モデル)の確認方法<br/><a href="http://www.fmworld.net/cs/azbyclub/qanavi/jsp/qacontents.jsp?rid=372&amp;PID=3702-5873">http://www.fmworld.net/cs/azbyclub/qanavi/jsp/qacontents.jsp?rid=372&amp;PID=3702-5873</a></p> <p>2. 対象バッテリーパック<br/>バッテリーパックに記載された、以下の「物品番号」および「製造番号の一部」が交換・回収の対象となります。<br/>物品番号: CP556150-01<br/>製造番号の一部: Z110802~Z111212<br/>物品番号: CP556150-02<br/>製造番号の一部: Z120102~Z120512<br/>物品番号と製造番号を調べる方法は、以下のQ&amp;A情報をご覧ください。<br/>バッテリーパックを取り外さずにプレインストールされているツール「バッテリーユーティリティ」を使って調べる方法も説明しています。</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>FMVバッテリーパック交換ご相談窓口<br/>電話番号: 0120-924-632(通話料無料)<br/>受付時間: 9時~17時<br/><a href="http://azby.fmworld.net/support/info/battery2015/">http://azby.fmworld.net/support/info/battery2015/</a></p> |
| 2007/3/2  | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | レノボ・ジャパン株式会社<br>(法人番号:2010401057479) | <p>[製品名及び型式]</p> <p>(1) ThinkPad R60/R60e シリーズ<br/>ThinkPad T60/T60p シリーズ<br/>ThinkPad Z60m/Z61e/Z61m/Z61p シリーズ<br/>上記モデルに搭載されているバッテリーのうち、部品番号「FRU P/N 92P1131」の付いた9セルのバッテリー<br/>※日本では、以下のモデルのみが対象。<br/>ThinkPad T60pシリーズ<br/>製品番号: 2007-83J, 2007-8JJ, 2007-93J, 2623-8KJ<br/>(2) オプション・バッテリー製品<br/>製品型番<br/>40Y6797: ThinkPad Z60m/T60/R60シリーズ 9セル リチウム・イオン・バッテリー・パック<br/>41N4118: T60/Z60m/Z60pシリーズ 9セル&amp;ウルトラベイバッテリーセット (40Y6797+40Y6789)</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>フリーダイヤル 0120-277-874<br/>受付時間: 10:00~18:00(年末年始を除く)<br/><a href="http://support.lenovo.com/jp/ja/documents/batt-jp">http://support.lenovo.com/jp/ja/documents/batt-jp</a></p>  |
| 2006/9/29 | ノートパソコン用<br>バッテリーパック | レノボ・ジャパン株式会社<br>(法人番号:2010401057479) | <p>[製品名及び型式]</p> <p>(1) 下記モデルの付属バッテリー<br/>ThinkPad R シリーズ (R51e, R52, R60, R60e)<br/>ThinkPad T シリーズ (T43, T43p, T60, T60p)<br/>ThinkPad X シリーズ (X60, X60s)<br/>(2) 上記モデルおよびT40番台シリーズ、R50番台シリーズ用の交換又は追加バッテリー<br/>※ 下記の保守部品番号(FRU P/N)のうち一部が対象<br/>92P1073 92P1089 92P1141<br/>92P1169もしくは93P5028 92P1173もしくは93P5030</p> <p>[問い合わせ先等]<br/>下記WEBサイトで対象バッテリーであることを確認<br/><a href="http://support.lenovo.com/jp/ja/documents/batt-jp">http://support.lenovo.com/jp/ja/documents/batt-jp</a><br/>レノボ PC 特設窓口(フリーダイヤル): 0120-277-874<br/>受付時間 : 10:00~18:00(土日、祝祭日、年末年始を除く)<br/>上記のURLより、24時間365日Webでの受付も可能</p>   |

| 公表日        | 品名              | 事業者名称   | 社告内容   |
|------------|-----------------|---|--|
| 2016/6/15  | リチウム電池内蔵充電器     | (販売)株式会社SMbrand<br>(法人番号:8011001053714)<br>(輸入)シグニティ・ジャパン株式会社<br>(法人番号:6010401037964)   | [製品名及び型式]<br>品名:リチウムイオンバッテリー充電器<br>商品名:Rady ポータブル充電器(ノベルティ)<br>型番:SJ0002-PI NOVELTY<br><br>[問い合わせ先等]<br>株式会社SMbrand Radyカスタマーセンター<br>◆電話番号:0570-666-675<br>◆受付時間:平日9:30~17:30<br>メールアドレス:bt@rady.jp<br>URL:http://rady.jp/rady/inf/03/   |
| 2011/3/28  | 充電器             | 株式会社 StrapyaNext(現:Hamee株式会社)<br>(法人番号:9021001033474)                                   | [製品名及び型式]<br>Primo Power Core Battery Packプリモパワーコアマルチアダプター充電器<br>型番 496-155776<br><br>[問い合わせ先等]<br>株式会社StrapyaNext カスタマーサポート<br>・フリーダイヤル:0120-090-345<br>・受付時間:10:30~17:30<br>月曜日~金曜日(計画停電実施時、祝祭日、夏期・年末年始特定休業日を除く)<br>・URL:http://www.strapyanext.com/   |
| 2015/11/20 | バッテリー(リチウムポリマー) | (販売)株式会社アンビエンテック<br>(法人番号:1013301027775)<br>(輸入)株式会社エーオーアイ・ジャパン<br>(法人番号:9013301023123) | [製品名及び型式]<br>商品名:英国Powertraveller社製モバイルバッテリー「ミニゴリラ(minigorilla)」<br>型番:MG001<br>色:ホワイト、グレー<br>※並行輸入品(本体背面ラベルに日本語表記がないものは、対象外。<br><br>[問い合わせ先等]<br>モバイルバッテリー ミニゴリラ お問い合わせ窓口<br>専用フリーダイヤル:0120-770-229<br>受付時間:2015年11月21日~12月20日 10:00~18:00(毎日)<br>2015年12月21日以降 10:00~18:00(土・日・祝は除く)<br>http://powertraveller.jp/recall/index.html   |
| 2015/2/23  | モバイルバッテリー       | エレコム株式会社<br>(法人番号:5120001094974)  | [製品名及び型式]<br>DE-M01L-10440シリーズ<br>型番:DE-M01L-10440BK、DE-M01L-10440WH<br>DE-M01L-13040シリーズ<br>型番:DE-M01L-13040BK、DE-M01L-13040WH<br>*下記の製品は対象外です。<br>モバイルバッテリーおよびマークスフィア クロムブランドのMSP-GDT1シリーズ<br>(MSP-GDT1-BK、MSP-GDT1-BR、MSP-GDT1-NV、MSP-GDT1-PK)<br><br>[問い合わせ先等]<br>エレコム株式会社 モバイルバッテリーお客様相談室<br>・フリーダイヤル:0120-317-501<br>・受付時間:10:00~12:00 13:00~18:00<br>月曜日~金曜日(祝祭日、夏期・年末年始特定休業日を除く)<br>※2015年3月2日(月)~3月31日(火)は、受付時間:10:00~19:00にて、土日祝祭日受付可<br>・URL:http://www.elecom.co.jp/support/news/20150223/ |
| 2016/4/1   | モバイルバッテリー       | 株式会社オール<br>(法人番号:4010401064952)   | [製品名及び型式]<br>商品名:smartwaysモバイルバッテリー06<br>製品型番:SW-MB06-WH、SWMB06MT-WH、SW-MB06-BK、SWMB06MT-BK<br><br>[問い合わせ先等]<br>smartwaysモバイルバッテリー06お問い合わせ窓口<br>(受付はメールのみとなります。)<br>◆Eメール:recall@oaroar.com<br>◆受付時間:24時間365日受付<br>※返信は翌営業日以降。<br>URL:http://www.oaroar.com/news/pdf/20160401.pdf  |
| 2014/7/8   | スマートフォン用充電器     | (製造)株式会社トプランド<br>(法人番号:2080001013421)<br>(販売)セブンイレブ・ジャパン<br>(法人番号:1010001088181)        | [製品名及び型式]<br>該当商品:セブンライフスタイルスマートフォン用充電器<br>型番:LA-2600K(黒) JANコード:4936960105140<br>LA-2600W(白) JANコード:4936960105164<br>LA-2600P(ピンク) JANコード:4936960105218<br><br>[問い合わせ先等]<br>スマートフォン用充電器回収事務局<br>・フリーダイヤル:0120-167-722<br>・受付時間:09:00~17:00(祝日を除く月曜~金曜)<br>(2014年7月21日までは祝土日も受付可)<br>株式会社トプランド<br>・URL:http://www.topland.co.jp/image/top/news_pdf/20140708.pdf<br>株式会社セブンイレブ・ジャパン<br>・URL:http://www.sej.co.jp/info/20140704.html   |

| 公表日        | 品名          | 事業者名称  | 社告内容  |
|------------|-------------|--|---|
| 2017/2/27  | リチウム電池内蔵充電器 | 株式会社ハック<br>(法人番号:9122001025591)  | [製品名及び型式]<br>商品名:パワーバンク エリプス 10000mAh<br>色:ホワイト、ブラック<br>JANコード:4560409630650<br><br>[問い合わせ先等]<br>株式会社ハック モバイルバッテリー返送係<br>◆フリーダイヤル:0120-946-289<br>◆受付時間:月～金 9:30～17:00(土・日・祝日を除く)<br>URL:http://hac72.com/notice/news2  |
| 2016/11/18 | リチウム電池内蔵充電器 | 株式会社ハック<br>(法人番号:9122001025591)  | [製品名及び型式]<br>1)商品名:ギガバンク10000mAh<br>型番:HAC1078<br>色:ホワイト<br>2)商品名:パワーバンク10400mAh<br>型番:HAC1182<br>色:ホワイト、ブラック、ピンク、ブルー<br><br>[問い合わせ先等]<br>株式会社ハック モバイルバッテリー返送係<br>◆フリーダイヤル:0120-976-089<br>◆受付時間:月～金 9:30～17:00(土・日・祝日を除く)<br>URL:http://hac72.com/notice/news1   |
| 2017/3/9   | モバイルバッテリー   | 株式会社ポケモン<br>(法人番号:1010401079276)   | [製品名及び型式]<br>商品名:ポケモン モバイルバッテリー RAVPower 10050mAh ピカチュウ<br>ポケモン モバイルバッテリー RAVPower 10050mAh モンスターボール<br><br>[問い合わせ先等]<br>◆フリーダイヤル:0120-768-712<br>◆受付時間:11:00～18:00<br>URL:http://www.pokemon.co.jp/info/2017/03/170309_at01.html   |
|            |             |  |   |
| 2017/7/24  | スマートフォン     | 株式会社UPQ<br>(法人番号:1010001168966)  | [製品名及び型式]<br>「UPQ Phone A01X」全色の付属バッテリー 型番:UPQ-BPA01<br><br>[問い合わせ先等]<br>◆フリーダイヤル0120-291-700(PHS・携帯電話からもご利用可能です。)<br>受付時間   平日:10:00～18:00<br>◆本件専用のアドレスを作成しております。これまでのアドレスもご利用いただけます。<br>osc@upq.me(おー・えず・しー・あつとまーく・ゆー・びー・きゅー・どつと・えむ・いー)<br>https://upq.me/jp/contact/<br>【UPQ Phone A01X付属バッテリー(型番:UPQ-BPA01)交換・回収キットお申し込みフォーム】<br>https://form.run/@osc |
| 2016/3/1   | スマートフォン     | (輸入)華為技術日本株式会社<br>(法人番号:7010001098217)<br>(販売)ソフトバンク株式会社<br>(法人番号:2013101000205) | [製品名及び型式]<br>EMOBILEのスマートフォン「STREAM X GL07s」(ファーウェイ製)の一部の製造ロット<br><br>[問い合わせ先等]<br>◆「GL07s特別対応窓口」<br>電話番号:0800-111-3041(通話料無料)<br>◆受付時間:9:00～20:00(年中無休)<br>●ソフトバンク株式会社<br>URL:http://www.softbank.jp/corp/group/sbm/news/press/2016/20160301_02/<br>●華為技術日本株式会社(ファーウェイ・ジャパン)<br>URL:http://consumer.huawei.com/jp/press/news/hw-473105.htm                 |